# 目　　次

## ≪本　編≫


◆市立武蔵野会館運営協議会設立10周年を迎えて
10周年記念行事実行委員会　委員長　座　間　康　臣・・・・1
◆市立武蔵野会館運営協議会発足10周年にあたって　～次の10年に向かって～
市立武蔵野会館運営協議会　会　長　藤　原　国　広・・・・2
◆市立武蔵野会館運営協議会設立10周年を祝して
昭島市長　北　川　穣　一・・・・3
◆市立武蔵野会館運営協議会設立10周年を祝して
あきしま・街づくり市民会議・なかがみ　会長　北　村　　実・・・・4
◆市立武蔵野会館運営協議会10周年にあたって
まちづくり昭島北　　委員長　小　野　正　敏・・・・・4
◆写真で見る市立武蔵野会館運営協議会の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
◆市立武蔵野会館運営協議会の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
◆市立武蔵野会館の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
◆市立武蔵野会館運営協議会の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
◆市立武蔵野会館運営協議会の構成団体・組織等・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
◆10周年の歩み
1. 会館・協議会ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
2. 運営協議会10周年の歩み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
◆市立武蔵野会館の管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
◆委員会（専門部会）の活動
1. 安全まちづくり委員会の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
2. 美しいまちづくり委員会の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
3. 心と体の健康づくり委員会の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
4. 防災委員会の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
◆その他の活動
1. 会館まつりの歩み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
2. 広報誌「あいスポットプレス」の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
3. ホームページの紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
◆歴代の役員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
◆市立武蔵野会館運営協議会会則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
◆10周年記念行事実行委員会の活動状況及び委員一覧・・・・・・・・・・・・・・・58


## ≪資料編≫

## 市立武蔵野会館運営協議会の概要

**コミュニティの必要性（昭島市コミュニティ構想より―平成16年10月―）**

いま地域では、防災・防犯や環境問題をはじめ、高齢者の支えあいや子どもたちの健全育成など課題が山積しています。これら地域の課題に対し、「役所に任せておけばよい」ということでなく、「自らのまちは、自らが築く」という意識の高まりにあわせた住民の自主的な活動が芽生えてきています。現在でも、自治会をはじめ個々の団体において取り組みがなされています。しかし、個々の団体の取り組みだけでは効率的・効果的な解決ができない課題が多くなっており、地域のさまざまな団体の力或いは市民の持つさまざまな知識や技術を持ち寄る場としてのコミュニティが必要になっています。

⇩

**昭島市コミュニティ構想に基き**

**地域特性を踏まえ、地域内の公的団体・組織（自治会等）や中神工業団地協力会・中神北口商店会そして賛同する個人等を以って構成する協議会をつくり、地域に共通する課題解決のために協力連携して進める市立武蔵野会館運営協議会を設立しました。**

| | |
|---|---|
| 設立年月日 | 平成17年11月3日 |
| 地域 | 昭島市自治会連合会第15ブロック・第20ブロック<br>（第20ブロックは平成24年度に「まちづくり昭島北」へ編入） |
| 活動拠点 | 市立武蔵野会館 |

⇧

## 市立武蔵野会館の概要

○　昭島市最後の学習等供用施設（市立会館）として中神駅北口近くに開館しました。地域からたくさんの要望を提出し話し合いの結果、現在の市立武蔵野会館の誕生となりました。

○　貸館業務の他、出張所業務、協議会との共同管理・運営と他の市立会館とは異なる特色ある会館となっていて、新しい施設であること、駅から近いこともあり開館当初から最多の利用人数を数える人気の会館となっています。

○　協議会が共同で管理・運営に携わり、コミュニティーの活動拠点となっていることから、市との連携は勿論のこと、利用者懇談会や管理員打合せ会などを行い、何時までも清潔で安全安心で楽しく使っていただける会館を目指しています。

| | |
|---|---|
| 開館日 | 平成17年10月17日 |
| 所在地 | 昭島市中神町1172－1 |
| 建坪面積 | 1,035平方メートル（鉄筋2階建） |

## 市立武蔵野会館運営協議会の活動

**1、会館の管理運営**　市立武蔵野会館の管理のうち市が直接管理する時間帯以外の時間（平日の夜間、土・日曜日と祝日）の管理運営

**2、委員会設立の趣旨等（活動内容は委員会活動をご覧ください）**

**（安全まちづくり委員会）**

平成 16 年から 17 年にかけて、各地で児童等の連れ去り事件が発生し社会問題化しました。平成 18 年 2 月地域課題解決の活動第 1 号として児童の見守りを行なう、“通学路安全連絡員”の募集をはじめとして順次活動の幅を広げ、より安全安心な地域を目指しています。

**（美しいまちづくり委員会）**

平成 19 年は、地域の社会基盤整備（①中神北口広場とその延伸道路整備、②都道中神立体の開通と東西に通じる道路整備、③武蔵野通りの歩道整備等）が進捗したのを機会に、地域内の美化・清掃に取り組むため美化・マナーアップ・キャンペーンほか活動を立ち上げました。

**（心と体の健康づくり委員会）**

高齢化の進捗に伴い高齢者の「心と体の健康づくり」を目指して、特に介護予防のための健康体操支援や、増えつつある認知症対策、“いざ”の時に役立つＡＥＤ講習にも取り組んでいます。

**（防災委員会）**

地域の最大課題として認識していた防災問題は、遅ればせながら東日本大震災経験後、立川断層問題も身近に控え、平成 23 年 9 月に防災準備委員会として発足し、その後自治連第１５ブロックと連携して「地域合同防災会議」へと発展させ、防災訓練、講演会等を重ね、平成 26 年度は「東京防災隣組」の認定団体として指定を受けました。

**＜会館まつり実行委員会＞**

11 月 3 日運営協議会設立記念日に、地域交流と会館利用者との交流を図るため毎年恒例行事として実施しています。～舞台発表、展示、模擬店、バザー、お茶席、交流懇親会など～

**＜あいスポットプレスの発行、ホームページの活用＞**随時住民向け広報活動を行なっています。

## 市立武蔵野会館運営協議会の 構成団体・組織等

**○構成団体・組織等**

（自治会関係）第 15 ブロック、昭文自治会、日の出自治会、文化自治会、むさしの自治会、中神団地自治会、バーデン昭島自治会、 メゾンエクレーレニュー昭島自治会、ブルーミングガーデン昭島自治会

（ｳｨｽﾞｭｰｽ関係）瑞雲中地区連絡会、昭和中地区連絡会、武蔵野小学校地区委員会、つつじが丘南小学校地区委員会

（PTA 関係）瑞雲中学校 PTA、昭和中学校 PTA、武蔵野小学校 PTA、つつじが丘南小学校 PTA

（子ども会関係）昭文子ども会、つつじが丘南小地区昭文子ども会、文化子ども会、バーデン昭島子ども会

（老人会関係）むさしのもくせい会、日の出シルバークラブ、文化シニアクラブ、昭文いきいきクラブ
メゾンシニアクラブ、バーデン昭島シニアクラブあおば会

（民生児童委員連絡協議会関係）民生児童委員、主任児童委員

（交通安全協会関係）文化支部、むさしの支部、日の出支部

（防犯協会関係）文化支部、むさしの支部、日の出支部、メゾン支部、昭文支部、バーデン昭島支部

中神工業団地協力会、中神駅前商店会、本会の趣旨に賛同し活動実績を有する団体

**○構成員**　同上の団体を代表するもの並びに本会の事業推進に必要と認めた個人

# 10周年の歩み

## 1、会館・協議会ができるまで

註：網掛部分は昭島市の動き

| | 市立武蔵野会館 | | 運営協議会 | |
|---|---|---|---|---|
| 平成12年度 | | | 4月 | 市民部生活コミュニティ課発足 |
| 13年度 | | | 4月 | 昭島市総合基本計画（H13～H22）発表 |
| | | | 5月 | 庁内コミュニティ検討委員会<br>同専門委員会設置 |
| 14年度 | 8月 | 「(仮称) 市立武蔵野会館学習等供用施設」建設計画発表 | 6月 | コミュニティ推進委員会（12名）発足 |
| | 11月 | 地域説明会開催（3回） | | |
| | 2月 | 建設に係わる「要望書」提出 **(資料-3)**<br>（自治連第15・20ブロック） | 3月 | 「(仮称) 市立武蔵野会館建設・運営検討委員会」設立 |
| 15年度 | 7月 | 「 要望書」の回答 | 9月 | コミュニティ推進委員会より提言<br>“昭島市のおけるコミュニティのあるべき方向について” **(資料-1)** |
| | 8月 | 「再要望書」提出 **(資料-4)** | | コミュニティ構想策定委員会（11名）発足 |
| | | | 1月 | 「(仮称) 市立武蔵野会館建設・運営検討委員会」を「(仮称) 市立武蔵野会館建設・運営協議会準備会」と改称 |
| | | | 1月 | 「(仮称) 市立武蔵野会館建設・運営協議会準備会」と昭島市で「中神駅北コミュニティ・モデル地区事業」の委託契約締結 |
| | 3月 | 立川市立砂川会館見学（設備） | 3月 | ～平成17年度まで継続～ **(資料-5.6.7)**<br>立川市立砂川会館見学（運営） |
| 16年度 | 6月 | 工事着工 | 10月 | コミュニティ構想策定委員会より答申<br>“昭島市における望ましいコミュニティについて” **(資料-2)** |
| 17年度 | 4月 | 会館名公募、「武蔵野」と決定 | 4月 | 運営協議会会則等検討開始 |
| | 7月 | 立川市立こぶし・天王橋会館見学（設備）、昭島市立富士見会館見学 | 7月 | 立川市立こぶし・天王橋会館見学（運営） |
| | | | 8月 | 運営協議会準備ニュース（NO1）発行 |
| | 9月 | 会館完成、見学会実施 | 10月 | 同上　　（NO2）発行 |
| | 11月 | 会館愛称名公募「あいスポット」と決定 | | |
| | | **10月17日開館** | | **11月3日設立** |

## 2、運営協議会10周年の歩み

### 平成17年11月～平成18年3月

#### 設立総会

１１月　３日　○市立武蔵野会館運営協議会（以下「運営協議会」という。）設立総会開催（36構成団体56名、来賓24名出席）活動計画、予算、役員の選出など提案どおり可決して議了する。
設立総会後、交流懇親会を持ち親睦を深めました。
○第１期役員には下記の人たちが選出されました。

| | |
|---|---|
| 会　長 | 座間　康臣 |
| 副会長 | 丹羽　勝吉 |
| 副会長 | 小野　正敏 |
| 副会長兼会計 | 多良　芳幸 |
| 会　計 | 大槻　修久 |
| 総務（事務局長） | 高松　　勉 |
| 総　務 | 高木　繁雄 |
| 監　事 | 川島　久義 |
| 監　事 | 松田　隆雄 |

#### 活動日誌

１１月１８日　○活動計画に対する拡大役員会開催（役員、構成団体代表）
○**「会館ニュース発行」**
２２日　○公共施設予約システム登録団体への機械操作説明会の開催
２８日　○第１回管理員連絡会
１２月　５日　○役員会（理事の選出・事務局の充実・専門部会の立ち上げ・会館ニュース発行等について）
１４日　○全体会、理事の選出・構成団体の会館使用・専門部会（仮称：安全まちづくり委員会）の立ち上げについて
○**「会館ニュース創刊号発行」**
１月１７日　○役員会
２６日　○第１回理事会、仮称：安全まちづくり委員会の立ち上げについて
２月　９日　○中神工業団地協力会役員に安全まちづくり委員会への協力要請
２５日　○安全まちづくり委員会発足について、全体会を開催して趣旨説明
○**「あいスポットプレス２号発行」**
２７日　○第２回管理員連絡会
３月１９日　○第１回安全まちづくり委員会
○通学路安全連絡員応募者80名、武蔵野小学校関係者190名の計270名

を以って通学路見守り活動を開始
１９日　○第１回会館利用者懇談会開催（参加者 18 団体 21 名）
1）意見交換会　　2）ロッカー抽選会

## 平成 18 年 4 月～平成 19 年 3 月

### この年

１８年　６月　○高齢者人口が総人口に占める割合が初めて 20%を超えました。
７月　○九州地方で 1,000 ミリを超える豪雨に見舞われ 2,400 戸以上の家屋が浸水被害を受けました。

### 活動日誌

５月２２日　○第３回管理員連絡会
２７日　○第１回定期総会（出席者：会員 43 名・来賓 12 名）
○**「あいスポットプレス 3 号発行」**
６月１０日　○安全まちづくり委員会協力員打合せ会（武蔵野小学校体育館）
自転車教室についての説明会と協力要請
「参加者：協力員 69 名参加、他に学校・教育委員会・警察　総数 76 名」
２６日　○役員会（会館まつり実行委員会などについて）
７月　１日　○安全まちづくり委員会　武蔵野小学校自転車教室開催
「参加者：児童 60 名・保護者 40 名・安協 20 名・学校・警察・運営協議会関係者 20 名　合計 140 名」
１４日　○役員会（会館まつり実行委員会発足）
８月　３日　○会館まつり実行委員会
日程（11 月 3・4 日の 2 日間）・実施内容検討
９月　２日　○運営協議会ＰＲ用「パンフレット」発行
５日　○会館まつり実行委員会
１０日　○**「あいスポットプレス 4 号発行」**
２５日　○第４回管理員連絡会
○運営協議会役員・管理員・協力者で会館の大掃除実施
１０月３０日　○第１回会館まつり最終準備委員会
11 月 3・4 日　○第１回会館まつり（作品展示・舞台発表・バザー・模擬店に 500 名余が参加しました。）
１２月　６日　○安全まちづくり委員会
1）地域内ピーポくんの家の現状と対策について
2）地域内小・中学校の緊急連絡網の整備について
１月　１日　○**「あいスポットプレス 5 号発行」**
２９日　○第５回管理員連絡会
２月　６日　○役員会

２０日　○安全まちづくり委員会（地域内小・中学校管理者を招いて）
1）ピーポくんの家拡充について（新規・再登録 60 件を目標）
2）緊急連絡網の整備について（新学期を目途に整備）
３月　１日　○役員会（平成 10 年度活動計画・第 2 回定期総会日程検討）
２２日　○第 2 回利用者懇談会（10 団体 14 名参加）
1）意見交換会　　2）ロッカー抽選会

## 平成 19 年 4 月～平成 20 年 3 月

**この年**

１９年　７月　○M6.8　最大震度 6 強の新潟県沖地震が発生し大規模の停電・断水や交通網が大混乱になりました。（被害総額は 1 兆 3,300 億円と言われています。）

**活動日誌**

４月２８日　○役員会（第 2 回定期総会について）
５月２６日　○第 2 回定期総会（出席者：会員 37 名・来賓 14 名）
第 2 回定期で「安全まちづくり委員会」に続き「美しいまちづくり委員会」「心と体の健康づくり委員会」の発足が承認され地域に存在する共通の諸課題解決に向けた体制が整いました。
２９日　○会館利用者ロッカー抽選会
６月１１日　○美しいまちづくり委員会（地域内アダプト登録団体と連携した地域内清掃活動の協力について）
２０日　○**「あいスポットプレス 6 号発行」**
２５日　○第 6 回管理員連絡会
７月１０日　○中神工業団地協力会との懇談会
８月　９日　○定例役員会で「安全・安心」をテーマにした標語を武蔵野小児童・加盟団体員を対象に募集して第 2 回会館まつりで入選作を表彰することに決定、ただちに募集開始
９月　１日　○**「あいスポットプレス 7 号発行」**
１０月３１日　○標語の選考会議
応募作品 100 編あまりから最優秀作品 6 編を含む 24 編を表彰することに決定
11 月 3・4 日　○第 2 回会館まつり（講演会・作品展示・舞台発表・バザー・模擬店・応募標語入選者表彰などに出演者を合わせ 600 名余の参加がありました。）
１２月２８日　○第 7 回管理員連絡会
１月　１日　○**「あいスポットプレス 8 号発行」**
○募集標語入選作品展示プレートの作製と地域内各所に掲示
１７日　○武蔵野小学校児童・日の出自治会・メゾン自治会有志と協働で「武蔵野通り」の歩道に花壇づくりを始めました。
３月１５日　○利用者懇談会とロッカー抽選会

２８日　○地域内アダプト登録団体との連絡会（７登録団体中：文化シニアクラブ・昭文いきいきクラブ・グリーンクラブ・昭文さくら会の４団体が参加）

**平成 20 年 4 月～平成 21 年 3 月**

**この年**

５月１０日　○Ａバス北ルート運行を開始しました。
３１日　○都道３・４・９号線（中神立体）が開通しました。

**活動日誌**

４月２２日　○定例役員会
５月１０日　○Ａバス北ルート運行開始に合わせて、中神駅前北口広場を主体とした「タバコのポイ捨て禁止」「犬の糞持ち帰り」を合言葉に第１回美化マナーアップ・キャンペーンを実施しました（参加者 60 名）
２５日　○第３回定期総会（出席者：会員 54 名・来賓 18 名）
３１日　○都道３・４・９号線開通に併せて計画した第２回美化マナーアップ・キャンペーンは雨天のため中止しました。
６月２４日　○武蔵野小学校開校記念にちなむ「愛校の日清掃活動」に支援を開始しました。（年６回、運営協議会役員・地域のシニアクラブが校外の清掃を支援）
２５日　○定例役員会
７月　７日　○**「あいスポットプレス９号発行」**
８日　○定例役員会で「青パト」による地域内巡回パトロールを決定し運転協力者の募集を行いました。
２１日　○第１回青パト運転協力者講習会（参加者８名）
２９日　○青パト贈呈式出席（市役所にて）
８月１２日　○定例役員会
９月　９日　○役員・理事会
１９日　○昭島市アダプト登録団体連絡会
２２日　○第８回管理員連絡会
２６日　○青パトによる巡回パトロール開始（12 名交代で毎週水・金曜日と土曜日）
１０月１２日　○第１回青パト運転協力者連絡会（運転日程などの調整・意見交換）
１４日　○定例役員会
１５日　○都道３・４・９号線（中神立体）開通に伴う諸課題について「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」と連絡会
２０日　○**「あいスポットプレス 10 号発行」**
１１月　３日　○**第３回会館まつり（本年度から、11 月３日の開催に変更しました。）**
１３日　○定例役員会
１９日　○第２回青パト運転協力者講習会（参加者５名）
２８日　○第３回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者 35 名）
中神工業団地協力会会員会社・中神北口商店会・青パトがＰＲ参加
１２月　９日　○定例役員会

１５日　○昭島市・地域内６シルバークラブとＡバス乗車率向上策会議開催
２３日　○青パト運転協力者連絡会
１月１８日　○定例役員会
○**「あいスポット 11 号発行」**
２０日　○つつじが丘南小学校６年生社会科事業で「市立武蔵野会館」について、講義
２３日　○定例役員会
２月１０日　○定例役員会
３月２２日　○定例役員会・会館利用者懇談会
２４日　○第４回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施
３０日　○第１回新入児童見守り会議開催（通学路安全連絡員・青パト運転協力者・学校関係者・昭島警察署・昭島市 40 名参加）

## 平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月

### この年

２１年　８月　○この夏、エルニーヨ現象の影響で観測史上まれにみる長梅雨となり、東北地方では日照不足に加え降水量も例年の２倍を超えました。

### 活動日誌

４月１４日　○定例役員会
１５日　○青パト運転者への説明会（昭島市役所）
２４日　○武蔵野小学校愛校の日清掃活動（本年度も６回の支援を計画）
３０日　○青パト運転協力者連絡会
５月１３日　○定例役員会・役員選考委員会
１７日　○第４回定期総会（出席者：会員 44 名・来賓 17 名）
同日　○武蔵野通り春の花壇づくり打合せ（運営協議会・アダプト登録団体）
２２日　○あきしま・まちづくり市民会議・なかがみ定期総会
２３日　○第５回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者：中神工業団地協力会・中神北口商店会・地域内シニアクラブなど 60 名）
６月　７日　○定例役員会
１６日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽（児童 94 名・アダプト・運営協議会役員 17 名参加）
２０日　○**「あいスポットプレス 12 号発行」**
２２日　○第９回管理員連絡会
２３日　○青パト運転協力者連絡会
７月　８日　○定例役員会
８月４・５日　○アダプト登録者による武蔵野通り花壇草取り
１２日　○定例役員会

９月　９日　○定例役員会（理事会を兼て）
　　２８日　○中神工業団地協力会 50 周年記念誌のための座談会出席
　　３０日　○会館まつり実行委員会
１０月１４日　○定例役員会
　　２０日　○**「あいスポットプレス 13 号発行」**
　　２２日　○「武蔵野通り」秋の花壇づくり打合せ（運営協議会・アダプト登録団体）
　　２９日　○会館まつり実行委員会（武蔵野会館大掃除）
　　３１日　○認知症を題材にした映画「折り梅」上映会開催（入場者 87 名）
１１月　３日　○第 4 回会館まつり（作品展示・舞台発表・バザー・模擬店などに 600 人）
　　１４日　○定例役員会
　　１８日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽（児童 96 名参加）
　　２０日　○第 6 回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（今回は中神駅前北口広場に加え地域ごとに設定した公園や道路の清掃も行いました。参加者 89 名）
１２月　４日　○地域包括支援センターの講師を招いて「認知症サポーター養成講座」開催（参加者 23 名）
　　９日　○定例役員会
　　１４日　○第 1 回市・警察・青パト運転協力者との意見交換会
　　２８日　○第 10 回管理員連絡会（市・管理員・運営協議会役員）
１月１３日　○定例役員会
　　１５日　○**「あいスポットプレス 14 号発行」**
　　２３日　○地域内アダプト登録団体との連絡会（参加 5 団体）
２月１１日　○定例役員会
　　１４日　○武蔵野通り花壇清掃作業（アダプト登録団体・運営協議会役員）
３月　９日　○定例役員会
　　１９日　○中神工業団地協力会 50 周年記念式典出席
　　２３日　○青パト運転協力者連絡会
　　２８日　○利用者懇談会とロッカー抽選会
　　２９日　○第 2 回新入児童見守り会議開催（通学路安全連絡員・青パト運転協力者・学校関係者・昭島警察署・昭島市が通学路の新入児童見守りについて）
　　３０日　○武蔵野通り花壇の清掃と草取り作業（アダプト登録団体と運営協議会）

◆青パトの運行と通学路の見守りは運転協力者とシニアクラブなどの通学路安全連絡員の協力で継続することができました。

## 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月

### この年

３月１１日　○M9.0　最大震度 7.0 の東日本大震災発災と原子力発電所事故が発生一瞬

にして２万人の死者と大きな被害をもたらしました。
１２日　○東日本大地震の影響と思われる最大震度６強の長野北部地震が発生
１５日　○静岡県で東日本大地震の影響と思われる最大震度６強の地震が発生

## 活動日誌

４月１４日　○定例役員会
２４日　○日の出自治会 40 周年記念式典出席
５月　９日　○あきしま・街づくり市民会議・なかがみ定期総会
１２日　○定例役員会
１６日　○第５回定期総会開催（出席者：会員 42 名・来賓 16 名）
２４日　○武蔵野小学校愛校の日清掃活動（今年も５月・９月・10 月・12 月・１月・２月の年６回計画）
６月　１日　○第７回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者 66 名）
９日　○定例役員会
○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽
２３日　○青パト運転協力者連絡会
７月　１日　○**「あいスポットプレス 15 号発行」**
１４日　○定例役員会
１５日　○会館まつり実行委員会
２９日　○武蔵野小学校児童が描いた「タバコのポイ捨て禁止」「犬の糞禁止」ポスターの看板作製と地域内看板取り付け
３０日　○会館まつり実行委員会
８月１１日　○定例役員会
２１日　○地域内自治会祭礼陣中見舞い
２６日　○会館まつり実行委員会
９月　９日　○定例役員会（理事会を兼て）
１６日　○会館まつり実行委員会
１７日　○青パト運転協力者連絡会
２７日　○第 11 回管理員連絡会（市・管理員・運営協議会役員）
１０月１３日　○定例役員会
２０日　○**「あいスポットプレス 16 号発行」**
２８日　○会館まつり実行委員会・市立武蔵野会館大掃除
２９日　○第８回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者 80 名）
１１月　３日　○第５回会館まつり（作品展示・舞台発表・バザー・模擬店に 650 余人が参加）
７日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽
１１日　○定例役員会
１２月　５日　○運営協議会設立５周年記念事業として講演会の開催（聴講者 91 名）
演題「認知症と家族・地域の関わり方」講師　蓮村先生
８日　○定例役員会
２４日　○第２回市・警察・青パト運転協力者との意見交換会

１月１２日　○定例役員会
　　１５日　○**「あいスポットプレス 17 号発行」**
　　１８日　○昭島市・中神工業団地協力会・地域内自治会とのまちづくり意見交換会
３月　９日　○定例理事会
　　２６日　○青パト運転協力者連絡会
　　２８日　○利用者懇談会とロッカー抽選会
　　３０日　○第３回新入児童見守り会議開催（通学路安全連絡員・青パト運転協力者・学校関係者・昭島警察署・昭島市が通学路の新入児童見守りについて）

◆青パトの運行は、毎週水・金曜日と第 4 土曜日運転協力者の努力で続けました。
◆通学路の見守りも、シニアクラブなどの通学路安全連絡員の協力で続けました。

## 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月

### この年

４月　７日　○東日本大地震の余震と思われるM7.1 最大震度 6 強の太平洋沖地震が発生

### 活動日誌

４月１１日　○第 12 回管理員連絡会、新しく採用した管理員と具体的な業務について打合せ
　　１３日　○定例役員会
５月１１日　○定例役員会
　　２２日　○第 6 回定期総会（出席者：会員 37 名・来賓 16 名）
　　２４日　○武蔵野小学校愛校の日清掃活動（本年度も 6 回の清掃支援を計画）
　　２９日　○あきしま・街づくり市民会議・なかがみ定期総会
６月　９日　○定例役員会
　　１３日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽（児童 96 人・アダプト登録団体参加）
　　２２日　○青パト運転協力者連絡会
　　２７日　○退職管理員を交えての管理員懇談会
７月　２日　○武蔵野小学校校庭芝刈り講習会、美化・マナーアップ・キャンペーン打合せ
　　１３日　○定例役員会
　　１５日　○**「あいスポットプレス 18 号発行」**
　　２３日　○武蔵野小学校校庭芝刈り体験会
　　２７日　○第 9 回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者 72 名）

８月１０日　○定例役員会
20・21日　○地域内自治会祭礼陣中見舞い
９月　６日　○普通救命講習・ＡＥＤ操作体験会（受講者８名）
１４日　○定例役員会
１６日　○防災訓練を想定した「防災準備委員会」を設け第１回の準備会を開催
２７日　○青パト運転協力者連絡会
３０日　○会館まつり実行委員会
１０月１３日　○定例役員会
２０日　○**「あいスポットプレス 19 号発行」**
２７日　○会館まつり実行委員会と市立武蔵野会館大掃除
２８日　○第２回防災準備委員会
１１月　３日　○第６回会館まつり（今年も 700 余人の人たちが集まりました。）
８日　○武蔵野小学校放課後子ども教室委員会
９日　○定例役員会
１８日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽
２８日　○第 10 回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施
１２月　３日　○つつじが丘南小学校創立 30 周年記念式典
１０日　○第３回防災準備委員会
１３日　○第３回市・警察・青パト運転協力者との意見交換会
１４日　○定例役員会
２６日　○市立武蔵野会館管理マニュアル検討会
１月１１日　○定例役員会
２０日　○**「あいスポットプレス 20 号発行」**
２３日　○管理員を交えた市立武蔵野会館管理マニュアル検討会
２６日　○第４回防災準備委員会
２７日　○武蔵野小学校児童が作製した「タバコのポイ捨て禁止」「犬の糞禁止」ポスターの看板作りと地域内掲示
２月　８日　○定例役員会
１４日　○新青パト贈呈式（昭島市役所）
２７日　○管理員との懇談会（退任管理員のご苦労さん会を兼ねる。）
３月２２日　○青パト運転協力者連絡会
２３日　○第５回防災準備委員会
２５日　○利用者懇談会とロッカー抽選会
２７日　○第４回新入児童見守り会議開催（通学路安全連絡員・青パト運転協力者・学校関係者・昭島警察署・昭島市が通学路の新入児童見守りについて）

◆青パトの運行・通学路見守り活動は青パト運転協力者・通学路安全連絡員の協力で今年も計画通り行うことができました。

## 平成24年4月～平成25年3月

### この年

２４年　７月　○熊本県阿蘇市で816ミリ・大分県日田市で656ミリ福岡で649ミリと九州地方に記録的な豪雨が襲いました。

　　９月　○日本の65歳以上の人口が3,000万人を超えました。

### 活動日誌

４月１１日　○定例役員会

　　１２日　○**「あいスポットプレス21号発行」**

　　１４日　○まちづくり昭島北定期総会

　　１９日　○自治連第15ブロック防災訓練について自治連第15ブロック長と打合せ

　　２４日　○武蔵野小学校愛校の日清掃活動（今年も年6回の清掃支援を計画）

　　２５日　○自治連第15ブロック防災訓練について自治連第15ブロック長と打合せ

　　○この月から青パト巡回について、まちづくり昭島北と共同巡回を開始

５月　１日　○武蔵野小学校校庭芝生講習会

　　９日　○定例役員会

　　１１日　○第6回防災準備委員会

　　１３日　○あきしま・街づくり市民会議・なかがみ定期総会

　　２０日　○第7回定期総会（出席者：会員51名・来賓16名）

　　２７日　○自治連第１５ブロック定期総会

６月　８日　○第7回防災会議（防災準備委員会を防災会議に名称変更）

　　９日　○武蔵野通り花壇の土掘り起し作業

　　１１日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽

　　１３日　○定例役員会

　　○第8回防災会議

　　２２日　○青パト運転協力者連絡会

　　２８日　○第1回地域合同防災訓練実行委員会

７月　１日　○**「あいスポットプレス22号発行」**

　　４日　○第9回防災会議

　　７日　○武蔵野小学校校庭芝生講習会

　　１０日　○定例役員会

　　１１日　○第2回地域合同防災訓練実行委員会

　　２０日　○第10回防災会議

21・22日　○つつじが丘ハイツ祭り

８月　１日　○第3回地域合同防災訓練実行委員会

　　８日　○定例役員会

18・19日　○地域内自治会祭礼陣中見舞い

　　２９日　○第4回地域合同防災訓練実行委員会

３１日　○会館まつり実行委員会
９月　４日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練実施
１２日　○定例役員会
２０日　○青パト運転協力者連絡会
２８日　○第11回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施
○会館まつり実行委員会
１０月　５日　○第5回地域合同防災訓練実行委員会
１０日　○定例役員会
２０日　○**「あいスポットプレス23号発行」**
２１日　○自治連第15ブロック運動会
２３日　○つつじが丘南小学校児童が市立武蔵野会館を社会科見学で来訪
２７日　○市立武蔵野会館大掃除
○会館まつり実行委員会
１１月　３日　○第8回会館まつり（作品展示・舞台発表・バザー・模擬店などに650余人が参加しました。）
９日　○つつじが丘北小学校創立30周年記念式典
１２日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽
１４日　○定例役員会
１８日　○第6回地域合同防災訓練実行委員会（24年度最終実行委員会）
同日　○昭島市自治連第15ブロック地域合同防災会議を設立（以下「第15ブロック防災会議」という。）
１２月　２日　○まちづくり昭島北との打合せ
１２日　○定例役員会
２０日　○第4回市・警察・青パト運転協力者との意見交換会
２３日　○中神北口商店会餅つき大会
２６日　○市立武蔵野会館消防訓練打合せ
１月　９日　○定例役員会
１９日　○**「あいスポットプレス24号発行」**
２１日　○市立武蔵野会館消防訓練
２月１３日　○定例役員会
３月　９日　○自治連・３コミュニティ団体との連絡会
１５日　○青パト運転協力者連絡会（※「まちづくり昭島北」の運転協力者も初参加する）
２４日　○利用者懇談会とロッカー抽選会（参加23団体）
２６日　○第5回新入児童見守り会議開催（通学路安全連絡員・青パト運転協力者・学校関係者・昭島警察署・昭島市が通学路の新入児童見守りについて）
２７日　○第12回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者21名）

◆青パトの運行・通学路見守り活動は青パト運転協力者・通学路安全連絡員の協力で今年も計画通り行うことができました。

## 平成25年4月～平成26年3月

### この年

２月　８日　○関東地方が大雪に見舞われ、千葉市で33センチ・千代田区で27センチの積雪を観測しました。
　　１８日　○再び関東地方に大雪が見舞いました。甲府市では114センチ・富士河口湖・秩父市・熊谷市・前橋市で観測史上最大の積雪を記録しました。
　　○昭島チャレンジデーが始まりました。

### 活動日誌

４月１０日　○定例役員会
　　１３日　○まちづくり昭島北定期総会
　　２２日　○第15ブロック防災会議
　　２４日　○武蔵野小学校愛校の日清掃活動（今年も年6回の清掃支援を計画）
５月　８日　○定例役員会
　　１２日　○第8回定期総会（出席者：会員42名・来賓16名）
　　２５日　○自治連第15ブロック定期総会
　　２８日　○臨時役員会
６月　５日　○武蔵野通り花壇土掘り起し
　　１０日　○第15ブロック防災会議
　　１１日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽
　　１２日　○定例役員会
　　１４日　○中神工業団地協力会寺村健治新会長表敬訪問
　　１８日　○青パト運転協力者連絡会
　　２５日　○第15ブロック防災会議
　　２８日　○瑞雲中学校地区連絡会
　　２９日　○会館まつり実行委員会
７月　８日　○会館まつり実行委員会
　　９日　○第15ブロック防災会議
　　１０日　○定例役員会
　　１１日　○自治連主催防災研修会
　　１４日　○昭島市地域防災計画説明会
　　１６日　○**「あいスポットプレス25号発行」**
　　１９日　○管理員連絡会（昭島市・運営協議会役員・管理員）
20・21日　○つつじが丘ハイツ祭り
　　３０日　○第15ブロック防災会議
８月　１日　○会館まつり実行委員会
　　１４日　○定例役員会
17・18日　○地域内自治会祭礼陣中見舞い

２６日　○会館まつり打合せ
9月　２日　○第 15 ブロック防災会議
１１日　○定例役員会
１９日　○青パト運転協力者連絡会
○会館まつり実行委員会
２６日　○第 13 回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施
２７日　○会館パンフレット・管理マニュアル打合せ
１０月　９日　○定例役員会
１２日　○防災訓練避難誘導班打合せ
１６日　○昭島市による財政支援団体監査
○会館まつりアトラクション部会
１８日　○第 15 ブロック防災会議
２０日　○自治連第 15 ブロック運動会
○**「あいスポットプレス 26 号発行」**
２９日　○市立武蔵野会館大掃除
○会館まつり実行委員会
１１月　２日　○武蔵野通り花壇土掘り起し
３日　○第 8 回会館まつり（作品展示・舞台発表・バザー・模擬店などの従来の企画に加え「自治連第 15 ブロック地域防災事業」の一行事として「山村武彦先生」の防災講演会『命を守る防災知識・・・地域全員が生き延びる知識を学ぶ』を実施しました。
６日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽
１３日　○定例役員会
１９日　○第 15 ブロック防災会議
３０日　○自治連第 15 ブロック地域合同防災訓練
○自治連第 15 ブロック・運営協議会・武蔵野小学校共催による避難訓練・避難所体験・炊き出し訓練を行いました。（参加者 730 名）
○あきしま・街づくり市民会議・なかがみ 10 周年記念式典
１２月１１日　○定例役員会
１４日　○自治連第 15 ブロック地域合同防災訓練反省会
１７日　○第 5 回市・警察・青パト運転協力者との意見交換会
○会館マニュアル検討会
1月　８日　○昭島市街づくり賀詞交換会
１５日　○定例役員会
１７日　○社会福祉法人「きょうされん」打合せ
２０日　○**「あいスポットプレス 27 号発行」**
2月　３日　○認知症講座　講師太田医院院長　演題「認知症を知りましょう」
講座受講後「認知症を知りましょう」をまとめた小冊子を発行して関係先に配布しました。（配布先：自治会・老人会・民生児童委員など）
１６日　○市立武蔵野会館消防訓練は大雪のため延期しました。

２４日　○武蔵野小学校愛校の日清掃活動は大雪のため中止となりました。
３月１２日　○定例役員会
１８日　○青パト運転協力者連絡会
２３日　○利用者懇談会とロッカー抽選会（参加２０団体）
２５日　○第６回新入児童見守り会議開催（通学路安全連絡員・青パト運転協力者・学校関係者・昭島警察署・昭島市が通学路の新入児童見守りについて）
２６日　○市立武蔵野会館消防訓練（初期消火・利用者の避難誘導・通報訓練など）
２８日　○第14回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者21名）

◆青パトの運行・通学路見守り活動は青パト運転協力者・通学路安全連絡員の協力で今年も計画通り行うことができました。

## 平成26年4月～平成27年3月

### この年

２６年　８月　○広島市北部で大雨による土砂災害が発生し多くの犠牲者を出しました。
９月　○御嶽山（おんたけさん）が噴火50余名の命を奪いました。

### 活動日誌

４月　９日　○定例役員会
１２日　○まちづくり昭島北定期総会
２２日　○自治連第15ブロックと本年度の防災訓練について打合せ（瑞雲中生徒と協働した防災訓練の実施を確認）
２４日　○武蔵野小学校愛校の日清掃活動（今年も年６回の清掃支援を計画）
５月１２日　○**「あいスポットプレス臨時号発行」**
１３日　○防災訓練について瑞雲中・自治連第15ブロック・運営協議会打合せ
１４日　○定例役員会
１８日　○第９回定期総会（出席者：会員38名・来賓16名）
○あきしま・街づくり市民会議・なかがみ定期総会
２５日　○自治会第15ブロック定期総会
２６日　○武蔵野通り花壇土掘り起し
６月　６日　○自治連エリアミーテング準備会議
８日　○自治連第151ブロック地域合同防災訓練事務局会議
９日　○武蔵野小学校児童と協働した武蔵野通り花壇の植栽
１０日　○青パト運転協力者連絡会
１１日　○定例役員会
１２日　○昭島市によるつつじが丘南小跡地利用についての説明会

１３日　○瑞雲中学校と連携した防災訓練について、瑞雲中・まちづくり昭島北・自治連第15ブロック・運営協議会合同連絡会
１８日　○瑞雲中学校と自治連第15ブロック地域の防災訓練について打合せ
２３日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練事務局会議
２６日　○瑞雲中ウイズユース定期総会
２７日　○自治連瑞雲中学校地域エリアミーテング
7月　６日　○瑞雲中学校と連携した防災訓練について瑞雲中ＰＴＡと打合せ
９日　○定例役員会
１３日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練事務局会議
１５日　○**「あいスポットプレス28号発行」**
19・20日　○つつじが丘ハイツ祭り
２３日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練事務局会議
２５日　○管理員連絡会（管理マニュアル検討のため、市・管理員・運営協議会）
２９日　○昭島市によるつつじが丘南小跡地利用説明会
３０日　○「ピーポくんの家」についてつつじが丘南小地区について現状把握のための打合せ
３１日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練全体会議（実行委員会）
８月　５日　○瑞雲中学校と連携した防災訓練について瑞雲中ウイズユースと打合せ
９日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練事務局会議
１１日　○普通救命講習とＡＥＤ操作体験会（参加者13名）
１２日　○瑞雲中学校と連携した防災訓練避難誘導について瑞雲中と打合せ
１３日　○定例役員会
16・17日　○地域内自治会祭礼陣中見舞い
２５日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練事務局会議
２６日　○会館まつり実行委員会
９月　２日　○瑞雲中学校と連携した防災訓練について、瑞雲中・まちづくり昭島北・自治連第15ブロック・運営協議会合同準備会議
１０日　○定例役員会
１２日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練全体会議（実行委員会）
１９日　○青パト運転協力者連絡会
２６日　○「ピーポくんの家」について中神工業団地協力会事務局のご協力の基に協力会の会員事業所に対し現状の見直しと新規登録について調査をお願いしました。
２８日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練実施
（瑞雲中生徒による避難誘導・避難所における初期消火訓練・炊き出し訓練・要援護者救助訓練などに　地域住民339名　中学生331名が参加）
３０日　○第15回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施（参加者22名）
○防災マニュアル検討委員会
１０月　７日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練事務局会議
８日　○定例役員会

１０日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練全体会議（実行委員会）
１４日　○青パト運転協力者特別運転講習会（昭島市役所　参加者９名）
１８日　○「避難所・・学校を知ろう」を目的に、自治連第15ブロック地域合同防災訓練の第2部として避難所となる武蔵野小学校の災害時の校内配置の見学会・避難者カード記入体験会を実施しました。（参加者：自治会関係者52名・武蔵野小学校教職員22名・昭島市防災課員3名の77名）
２０日　○**「あいスポットプレス29号発行」**
○防災マニュアル検討委員会
１１月　１日　○昭島市市制施行60周年記念式典で運営協議会に感謝状が贈呈されました。
３日　○第9回会館まつり（作品展示・舞台発表・バザー・模擬店などの従来の企画に加え防災意識の普及を目的に前武蔵野小学校五十嵐公宣校長を講師に防災講演会を行いました。
◆演題『学校の防災活動と避難所運営・・・いざという時の心構えと訓練・・・』
今年も会館まつりには700余人が参加して賑やかに終了しました。
１２日　○定例役員会
１６日　○自治連第15ブロック地域合同防災訓練反省会
１２月　３日　○防災マニュアル検討委員会
６日　○自治連主催自治会長交流会
９日　○「ピーポくんの家」について現状調査を武蔵野小ＰＴＡにお願いしました。
１０日　○定例役員会と会館まつり反省会
１８日　○青パト運転協力者連絡会
○自治連第15ブロック地域合同防災訓練事務局会議
２２日　○防災マニュアル検討委員会
２５日　○「ピーポくんの家」見直し打合せ
中神工業団地協力会の協力を得てピーポくんの家の見直しを行いました。継続事業所24社・新規登録事業所13社　計37社が協力いただけることになりました。
１月　７日　○昭島街づくり賀詞交換会
１４日　○定例役員会
２４日　○武蔵野小学校40周年記念式典
２月　３日　○新入児童見守り会議についての打合せ
第1部に予定した防犯セミナー「地域の防犯について」の講師依頼の件について調整を行いました。
１２日　○定例役員会
３月１１日　○定例役員会
１５日　○**「あいスポットプレス30号発行」**
○防災マニュアル発行

１９日　○東京都から自治連第 15 ブロック地域合同防災会議「防災隣組」の認定を受けました。
２０日　○会館マニュアル最終検討会（市・管理員・運営協議会）
　　○青パト運転協力者連絡会
２２日　○利用者懇談会とロッカー抽選会
２５日　○市立武蔵野会館消防訓練（初期消火・利用者の避難誘導・通報訓練など）及びＡＥＤ操作体験会を実施
２６日　○第 16 回美化・マナーアップ・キャンペーンを実施

◆青パトの運行・通学路見守り活動は青パト運転協力者・通学路安全連絡員の協力で今年も計画通り行うことができました。

# 市立武蔵野会館の管理運営

## １：管理員の採用と研修

市立武蔵野会館運営協議会（以下「運営協議会」という。）が、市立武蔵野会館の一部時間帯（平日の夜間、土・日曜日と祝日）の管理運営を担うことから独自に管理員４名の雇用をしています。

○採用について

勤務年限は原則 70 歳とし、自治連第 15 ブロック及びその近郊に居住する人を優先的に選考しています。

募集広告は、市の広報・自治会掲示板・広報誌「あいスポット」を利用して告知し、事前に履歴書の提出後、会長・事務局長等役員が採否を決定しています。

○研修について

総括的な話は、事務局長が主体で行います。（内容は管理マニュアルです。）

その後、入社前研修として 昼間と夜間出勤して実地体験を各２回程度行います。

## ２：管理員の給与支払いと労働保険料納付業務

○　給与は、市が最低賃金を基に予算化し、運営協議会会計の中で支払事務を行っています。

○　労働保険料（労災）は、新給与に基づいて計算したものが、市から労働基準監督署に通知され支払通知書をもって、運営協議会会計が支払い手続きを行います。

## ３：「管理運営マニュアル」の作成と運用管理

市立武蔵野会館が地域コミュニティの拠点となっていることから、運営協議会が会館の管理・運営の一部を担っています。

管理・運営にあたり開館以来の手控え的なものを使用していましたが、昭島市教育委員会社会教育課・市民部生活コミュニティ課・運営協議会・管理員で多くの時間をかけ市立武蔵野会館の特色を生かした「昭島市立武蔵野会館管理マニュアル」を制定し、日常業務に当たっています。

## ４：管理員との打ち合せ

市立武蔵野会館の開館時には、会館の管理運営の安定化のために、頻繁に行われてきました。

現在は、年２度くらい昭島市教育委員会社会教育課・市民部生活コミュニテイ課・運営協議会・管理員との意見交換会を通じて管理員同士の意見調整・対応の有り方などに付いて調整を図っています。

## ５：利用者懇談会

利用し易い市立武蔵野会館・親しみやすい市立武蔵野会館づくりを目的に、毎年１回利用者懇談会を開催して、利用者の要望聴取・運営協議会からのお願いなどを話し合ってきました。

参加は、20～25 の利用団体が集まり、懇談会の後にロッカーの利用団体を決める抽選会を行っています。

## ６：会館消防訓練の実施

消防訓練は消防法第８条によって年１回以上の実施が義務付けられています。

運営協議会は、昭島市教育委員会社会教育課と連携して、運営協議会が消防訓練を受け持ち実施しています。

内容は管理員による消防署への火災発生通報訓練・利用者への火災発生告知訓練・利用者の避難誘導訓練・初期消火訓練などです。

## ７：会館の一部清掃・修理や樹木の剪定作業

会館内外の清掃は 「会館まつり」にきれいな市立武蔵野会館で来会者を迎える趣旨で協議会役員の自発的な発案ではじめられました。

年を経るごとに椅子や壁の汚れが気になりだして、 はじめは外観の壁と中庭の樹木の枝切り程度でしたが 、「椅子の汚れ」「天井の煤」と広がり、今では９月末ごろに会館内外の大掃除をする習慣となりました。

はじめは、運営協議会役員と管理員で行っていましたが、２年前から利用４団体の人たちも自主的に参加するようになり大がかりな清掃活動になっています。

嬉しいことは、皆さんこの会館を愛しているのでしょう、「和室の障子張り」や「前庭の庭木の剪定」と言った声が自然と上がるようになりました。運営協議会 10 年間の活動の成果と自負しています。

## ８：担当部署と連携した苦情処理等

市立会館の中では最多の入館者数となることから、管理・運営に係わる利用者からの注意・指摘・苦情等は少ないですが、有ります。緊急に解決を要するケースは直ちに昭島市教育委員会社会教育課または市民部生活コミュニティ課に、或いは運営協議会役員に連絡し相談指示を受けるか、内容によっては責任者の出席を得るなどして適宜適切に処理しています。内容は日誌に記載されて後日改善に生かされています。

# 委員会（専門部会）の活動

## 1. 安全まちづくり委員会の活動

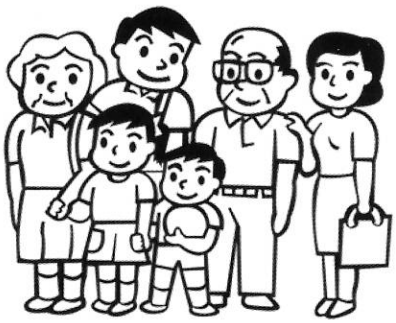
### １：活動方針

安全まちづくり委員会（以下「安全委員会」という）では、地域住民のご理解とご協力をいただいて、地域の児童・生徒・高齢者等の見守りを中心に安全なまちづくりを目指して、活動を行っております。

見守り活動は、第１の柱として「安全委員会協力員（通学路安全連絡員）」による、通学路の登下校時の見守りを、第２の柱として「青色回転灯装備車（通称：青パト）」による地域内の防犯巡回パトロールを、第３の柱として「緊急避難場所（通称：ピーポくんの家）」の設置登録による緊急時の避難場所確保の３本の柱を活動方針に据え、併せて、小学校毎の緊急連絡網の整備を行い、地域の見守りを通して安全なまちづくりを目指し、日々、取り組んでおります。

### ２：具体的な活動内容と今後の課題

**“第１の柱である「安全委員会協力員（通学路安全連絡員）」による見守り”**とは、運営協議会がまず一番最初に取り組んだ地域連携の活動の一つであり、平成18年２月ころからまず児童生徒の安全・安心を確保するための協力員の募集を行い、現在は100名余りの方々に参加をいただいております。

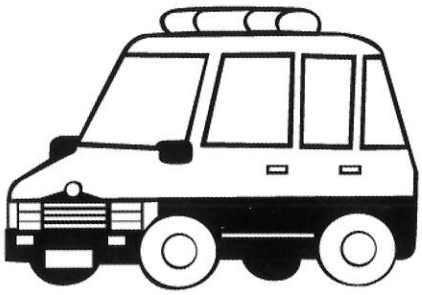


募集に当たっては、学校区、登下校日・時間帯等を網羅するために、各階層の皆様の協力が不可欠であることを強調して進めました。なお、平成24年10月に当該活動が発足してから、6年余りが経過したことを踏まえ、その後の様々なご事情の変化等から「安全委員会協力員」の継続が困難になられた協力員の皆様には“登録抹消”の連絡をお願いするなど、活動の実態調査を進めております。

今後の課題といたしましては、「安全委員会協力員」の実態調査を定期的に進めるとともに、新規募集を行うなど、見守り活動を今後も引き続き末永く継続してゆくための肌理の細かい取り組みが必要となります。

**“第２の柱である「青色回転灯装備車（通称：青パト）」による見守り”**とは、地域内を防犯巡回パトロールしながら、拡声器による呼びかけや、見守りを通して地域の安全・安心なまちづくりを目指す活動です。この活動は、昭島ガス株式会社から、昭島市に対しＬＰＧガスを燃料とする青色回転灯装備車の寄贈があったことを契機に、昭島市で市民に貸し出し事業を始めたことによります。

「安全委員会」では、平成20年頃から、積極的に青パトを活用した地域内の巡回パトロールに取り組む事とし、昭島警察署に指定第1号として「自主防犯パトロール隊」の申請を行い委嘱状の交付を受けました。当初の運転協力者は8名で出発し、まず運転者講習会を受講し「パトロール実施者証」の交付を受け活動を開始しました。巡回の方式は、毎週水曜日と金曜日の週2回と第4土曜日の月1回というローテーションで行っています。時間帯は、児童・生徒の下校時を中心に、夏時間、冬時間と分けて季節的な配慮も加味して行っております。



また、平成24年頃に、隣接するコミニュティ協議会の一つである「まちづくり昭島北（つつじヶ丘住宅等）」より青パト巡回パトロールを共同で実施したいとの申し入れがあり、協議調整の結果、平成25年4月より「安全委員会」の活動に参加していただくこととなりました。その結果、運転協力者は現在27名となっております。

今後の課題といたしましては、運転協力者の新規募集など、人員の充実と、安全運転の履行に努め、定期的に昭島市と昭島警察の運転者講習会を受講し、事故等を起こさない心構えが求められます。

**“第3の柱である「緊急避難場所（通称：ピーポくんの家）」の設置登録”**とは、第1の柱や第2の柱のような一般的な見守りに加えて、児童・生徒たちが直接「声掛け」や「痴漢行為」に遭遇した時、緊急的に避難できる場所が必要になります。昭島教育委員会では、平成16年頃から昭島警察と協働して、市内に緊急避難場所（通称：「ピーポくんの家」）の設置登録を始めました。

「安全委員会」では、運営協議会の発足直後から「中神工業団地協力会」の会員事業所の皆様に協力要請を行い「ピーポくんの家」の設置登録を進めてきました。その後、教育委員会や昭島警察の登録確認が行われ、その結果、地域内に設置のバラツキが見られるなど課題が浮き彫りになり、「安全委員会」では更なる拡充を進めるため、設置対象箇所を“住宅、商店等”も含めた範囲に拡大し、要請を行うことと致しました。その結果、事業所24社と合わせると56カ所の「ピーポくんの家」が設置登録されました。

このような経緯を経た「ピーポくんの家」ですが、時間的な経過もあり、登録当時とは異なる様々な事情の変化も生じていると考えられることから「ピーホくんの家」の見直し点検を進め、平成26年度に、まず「中神工業団地協力会」の会員事業所の皆様に掲示ステッカーの色あせ等現状点検と継続及び新規登録の有無について調査をお願い致しました。その結果、継続事業所24社、新規登録事業所13社の合わせて37社の事業所の皆様のご協力がいただけることになりました。

一方、住宅や商店等の協力者につきましては、平成26年度より小学校毎に、ＰＴＡや

ウィズユース等のお力をお借りして、現状調査を進めております。つつじヶ丘南小学校・つつじが丘北小学校の合併による通学路変更等、全体の設置状況を確認し、新規設置登録等の要請を行うこととなります。

今後の課題といたしましては、「ピーポくんの家」の設置状況の地域的なバラツキを少なくするよう取り組むとともに、継続して現状調査を実施し、児童・生徒たちにとっての緊急避難場所「ピーポくんの家」の確保に努める必要があります。

その他の活動といたしましては、各小学校単位に、学校内で事件事故が発生した時に、先生や保護者と連携して児童の安全の確保を目指し、地域における**「緊急連絡網の整備」**に取り組んでおります。

**3：「放課後こども教室」への取り組み経緯**

「放課後こども教室」とは、昭島教育委員会が提唱し、小学校1年生から6年生までの全児童を対象に、学校の特別教室、校庭、体育館を活用して、放課後の安心・安全な居場所をつくろうとする取り組みです。

武蔵野小学校及びつつじが丘南小学校が平成21年度・22年度に実施を予定し、その運営にあたって地域の協力を求め市立武蔵野会館運営協議会に準備会会議の参加要請がありました。当初は、特に児童の見守りの人材として老人クラブ会員等を考えたものでしたが、実施にあたっては、運営にあたるコーディネーターも、また見守りの人材についてはシルバー人材センターに委嘱して、共に有償で運営することとなりました。

いずれに致しましても、**“地域の住民による地域の見守り”**を主体とした安全・安心なまちづくりを進めてゆくことが、「安全まちづくり委員会」の役割であると考えております。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

## 2. 美しいまちづくり委員会の活動

平成19年度は、次のような道路を中心とした地域の社会基盤整備が一段と進んだことから、それを機に美化（清掃や花壇の手入れ等）に取り組み地域全体を美しいまちにしようとする活動として「美しいまちづくり委員会」がスタートしました。

※地域の社会基盤整備

① 中神駅北口広場の整備
② 中神駅北口広場に通じる市道（西武信用金庫まで）の整備
③ ＪＲ青梅線下を通る都道の延伸整備
④ 同上都道に接する東西市道（瑞雲交差点一部）の整備
⑤ 武蔵野小学校南側通学路（ﾌﾟﾗｻﾞﾌｧｲﾌﾞ東側交差点から歩道橋まで）の歩道整備　等

### 1：活動方針

美しいまちづくり委員会は、地域の団体や住民のほか地域特性を生かし中神工業団地に勤務する皆さんと協働して活動に取り組むこととしました。美しいまちづくりに取り組むということは、美観を守ることだけではなく、美観を損なわない（煙草や空き缶などを捨てない）ということでもあります。

また、この地域に暮らす人々がこの地域を愛し、見守っているという意思表示でもあり、犯罪の抑止効果にもつながる大切な活動です。

### 2：具体的な活動内容

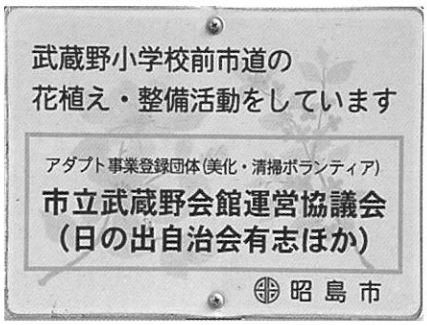
1）アダプト活動

- 公共の道路や公園をあらかじめ区域として決め、定期的（原則として1回以上）に清掃・美化等のボランティア活動していただくものです。
- 3人以上の市民で構成するグループで市に登録を行います。
- これらの活動に対し、市では次のような助成をして、活動の推進に取り組んでいます。

①ボランティ保険への加入・清掃道具及びボランティア袋の提供

②アダプトサインの設置

（一定区域を責任を持って清掃・美化いただく印として、登録グループの名称を記載した看板を、適当な設置場所が有り、かつ、グループが希望する場合に設置します。）




（アダプトサイン例）

◎アダプト登録グループと活動内容

○昭文いきいきクラブ（新畑子ども広場～中神駅北口までと、東文化通り西側の清掃）
○クリーン北文化くすのき会（北文化公園の清掃）
○グリーンクラブ（市立武蔵野会館花壇）※休止中

○昭文自治会さくら会（中神北口駅前広場及び周辺道路の清掃）
○文化シニアクラブ班（自治会内及びつ南小学校通学路～中神駅北口までの清掃）
○日の出自治会有志ほか（三多摩市場～歩道橋までの花壇整備と清掃）

今後の課題としては、地域内にアダプト登録団体を新たに設立し、面的にカバーすることにより一層美化が進むような体制づくりを目指したいと思います。

2）標語の募集と看板の掲出

あいスポットプレス第7号で、地域内に美化・防犯・交通安全に関する看板の掲出を目的に、住民や小学校に標語の募集を行い、表彰を行うとともに看板の製作掲出を行いました。

●標語の優秀作品

①一般

「防犯の部」

| | | |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 皆の目で見守る明るい町 | 梅田カヅ子氏 |
| 優 秀 賞 | 今日もまた無事でよかったパトロール | 小林　武夫氏 |

「交通安全の部」

| | | |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 自転車もルールあるよまもろうね | 高瀬　　武氏 |
| 優 秀 賞 | 自転車の厳しき処罰ご存知か | 高木　繁雄氏 |

「環境美化の部」

| | | |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | ポイ捨ては本人の恥町の恥 | 小川　俊雄氏 |
| 優 秀 賞 | この町をきれいにしようぼくたちで | 石川　吉雄氏 |

②児童・生徒（武蔵野小学校6年生）

| | | |
|---|---|---|
| 1組最優秀賞 | パトロールみんなのいのちまもります | 沼田祐太郎さん |
| 優 秀 賞 | ちょっとまて家を出る前カギしめた | 菅野　汐音さん |
| 優 秀 賞 | ポイ捨てはみんながきらう悪人だ | 五十嵐明穂さん |
| 2組最優秀賞 | 危ないよたばこのポイ捨て火事になる | 高橋　美波さん |
| 優 秀 賞 | あいさつはたくさんの人にプレゼント | 松谷　桃果さん |
| 優 秀 賞 | ポイ捨てはやっちゃいけないこれマナー | 小宮山香穂さん |
| 3組最優秀賞 | リサイクル地球を守る第一歩 | 木幡　　寛さん |
| 優 秀 賞 | 見回りはみんなを守るヒーローだ | 西川　純一さん |
| 優 秀 賞 | 夜の道ライトをつけて走ろうね | 木村　有希さん |

●看板（標語プレート等）の作製

○募集した標語の各最優秀賞の6作品について、エンビ板（黄地に黒文字：幅15㎝×高50㎝）を各自治会を経由し配布掲出しました。

○武蔵野小学校に児童・生徒の美化啓発用ポスター（A3用紙）制作を依頼するとともに、運営協議会としてもポスターを作成し、武蔵野通りを中心に中神駅前や地域内にも掲示しました。

3）美化・マナーアップ・キャンペーンの実施

美化活動の一環として「美化・マナーアップ・キャンペーン」を地域の団体、中

神工業団地協力会の参加事業所、中神北口商店会の皆さんと協働して実施しています。

キャンペーンで配布する「携帯用ポケット・ティシュ」は、中神工業団地協力会及び中神北口商店会から協力金を得て作製しています。ご協力ありがとうございます。

**◎キャンペーンの活動実績**

○第1回キャンペーン　平成20年5月10日：8時20分～
場所：中神駅北口ロータリー

○第2回キャンペーン　平成20年5月31日：9時30分～
（内容）都道立体交差（名称：中神立体）開通に合わせて実施予定（雨天中止）

○第3～6回キャンペーン　平成20年11月28日以降半年毎：7時10分～
（内容）中神駅周辺で携帯用ポケット・ティシュの配布とゴミ収集を実施

○第7～9回キャンペーン　平成22年6月1日以降半年毎、4会場に分散
①7時10分～8時10分　中神駅北口広場・・・・・商店会・工業会・文化シニア
②8時00分～1時間以内　北文化公園＆周辺道路・・・メゾン・プレイシアシニア
③8時00分～1時間以内　美の宮公園＆周辺道路・・・工業会・日の出アダプト、日の出シルバー
④8時00分～1時間以内　中神駐在所⇒中神団地自治会・・・昭文いきいき、むさしのもくせい会

○第10～16回現在　ｷｬﾝﾍﾟｰﾝの実施　平成24年11月28日～27年3月（現在）
（内容）中神駅北口ロータリーを中心に実施。時間は7時10分～、のぼり旗の掲示・携帯用ポケット・ティシュの配布、駅周辺のゴミ収集、広報車による美化活動の宣伝

美化・マナーアップ・キャンペーン活動は継続して実施することで大きな成果（ゴミや犬の糞の大幅な減量）が出ています。アダプト活動グループと連携して美しいまちづくりに貢献しましょう。

今後の課題としては、掲出看板も劣化が進み、新たに標語の募集や看板の製作を検討する時期を迎えています。

## 3：武蔵野小学校との交流

1）武蔵野通り通学路の植栽・・・アダプト登録団体「日の出自治会有志ほか」

武蔵野通りの南側歩道内（部分的花壇）に歩道橋から三多摩市場までの約250ﾒｰﾄﾙ区間に春・秋の年2回草花を植え、美しく清潔なまちづくりを目指して活動しています。

この活動には、武蔵野小学校の5・6年生も参加し、授業の一環として一緒に取り組んでいます。地域では小学校近隣の自治会・老人会・ＰＴＡ等から多数が自主的に参加されています。

春の花の植え替え作業は6月に、秋に植えた花の撤去、土の掘り起し、肥料の散

布を小学生と一緒に作業をします。11月には秋の花を同様の手順で実施します。

パネルを設置し植えてある草花の名前も紹介しております。綺麗で美しい通学路が子ども達や通行する人たちに潤いを与えています。

2）開校記念日の清掃活動

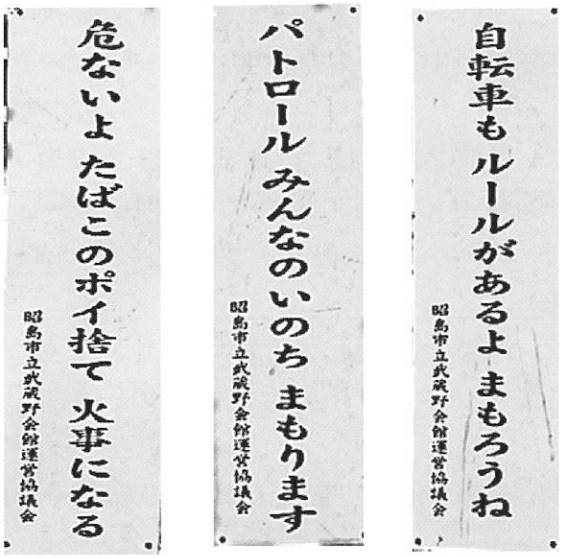
毎月24日を開校記念日清掃活動の日と定めて年間行うもので、継続されています。児童は校庭と美の宮公園を地域のシニアの皆さんは外周の公道のゴミや落ち葉を中心に清掃活動をしています。

3）校庭芝生化

平成22年度に校庭の芝生化が計画されました。

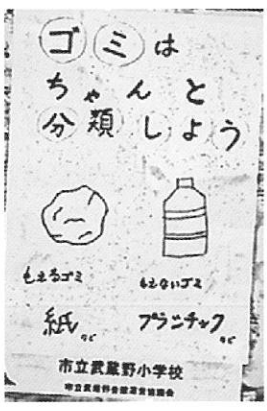
市立武蔵野会館運営協議会にも、植付完了後の芝生の維持管理に協力要請があり、当初会議から参加するほか、具体的な「芝刈り講習会等」活動にも、一部自治会やシニアクラブ、また運営協議会の構成員個人で参加する等行いましたが、現在は具体的な活動はＰＴＡ、校庭使用団体等で行われているようです。9月に行われるＰＴＡ主催の「芝生ェスティバル（略称：芝生ェス）」には参加しています。

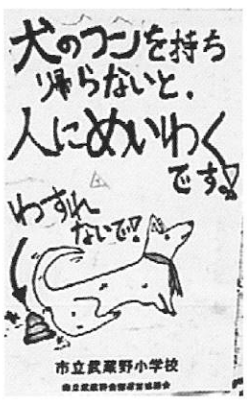
● 標語看板（プレート）の掲出例




●運営協議会独自ポスター例

● 武蔵野小生徒作成啓発用ポスター例



## 3. 心と体の健康づくり委員会の活動

昭島市コミュニティ構想の目指すものは、「住民全体の生活環境の向上を目指して、自主的に生活課題解決にむけた活動を行なうことで、多くの住民の合意を得て更なる生活環境の向上につなげること」にあります。

その第一歩として「安全まちづくり委員会」が作られました。平成19年5月26日の第2回定期総会では活動範囲を広げる運動として「美しいまちづくり委員会」「心と体の健康づくり委員会」が誕生しました。

### 1：活動方針

心と体の健康づくり委員会は 高齢化が進む時代 高齢者の健康願望 とりわけ「 健康寿命」を維持したいという願いにどのように答えていくかが課題でした。当面は

1）昭島市が進める高齢者の健康づくり運動を地域に広げるため、武蔵野会館を使用して行う健康講座等のＰＲに努めました。

2）地域内の健康体操などのグループに会場予約の支援を行うこととし「昭文いきいきクラブ健康体操クラブ」トリム体操「武蔵野サークル」「スマイルサークル」の3団体を支援することに決めました。

3）高齢者の「認知症」に対する関心の高まりを配慮し、「認知症」に対する取り組みを進めることにしました。

### 2：具体的な活動内容

心と体の健康づくりに役立つ講演会や体験会に参加すると共に、以下のような取り組みを行いました。

○平成20年11月13日 コラージュ療法体験講習会に参加

○平成20年12月17日 セラピー療法体験講習会に参加

○平成21年10月31日 認知症を扱った映画「折り梅」の上映(参加者83名)

○平成21年12月 4日 地域包括支援センターから講師を招いて「認知症サポーター養成講座」の開催(参加者23名)

○平成22年12月 5日 武蔵野会館運営協議会設立5周年記念行事として、愛全診療所医師蓮村先生を講師に「認知症と家族・地域との関わり方」についての講演会開催(参加者91名)

○平成26年 2月 3日 昭島医師会副会長の太田医院太田院長を講師に「認知症を知りましょう」と題した講演会を開催(参加者99名)

○平成26年 3月 太田先生の講演内容をまとめた「認知症を知りましょう」の小冊子作成

市立武蔵野会館運営協議会設立五周年記念行事

# 講 演 会 開催のご案内

## 認知症と家族・地域の関わり方

### ～認知症という病気の正しい理解と対応等～

認知症は、85歳以上の4人に1人が発症していると言われています

中高齢の方はもとより、高齢者を家族や田舎にお持ちの若い人たち、地域のリーダーの皆様等多数のご参加をお待ちしています

いつ病気になるか、介助者になるか、周りで発症したらどうするか･･･転ばぬ先の杖として理解を深めるために、ぜひ、お越しください。

【内 容】

一、認知症という病気の正しい理解

二、認知症高齢者への対応の仕方

ア、家族は　　イ、地域は

三、どんな所に相談したらよいか

日　時　12月5日（日）の午前9時30分開始

会　場　武蔵野会館 2階集会室

※スリッパをご持参ください。

※申し込みは不要です。当日直接会場へお越しください。

講　師　蓮村幸兌 先生

（社会福祉法人 同胞互助会 愛全診療所医師）

**主催 市立武蔵野会館運営協議会 心とからだの健康づくり委員会**

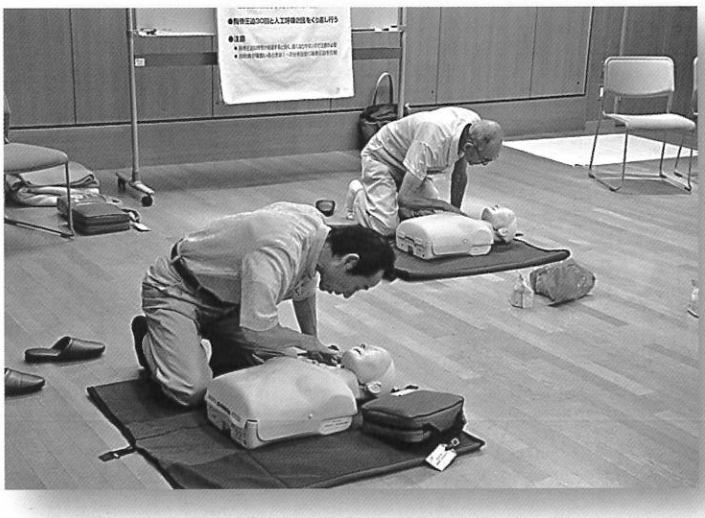
市立武蔵野会館運営協議会は、設立以来、地域に共通する課題に取り組み「安全まちづくり委員会」「美しいまちづくり委員会」「心とからだの健康づくり委員会」の三つを基本に活動を続けています。

3：その他の活動

平成23年　9月　6日 普通救命講習とＡＥＤ体験会

平成26年　8月 11日 普通救命講習とＡＥＤ体験会

平成27年　3月 25日 ＡＥＤ体験会を実施して今日に至ります。



## 4. 防災委員会の活動

### 1：活動方針

東日本大震災経験後、地域の最大課題として認識していた防災問題については、平成23年度から取り組みを始めました。

首都直下型地震は、30年以内に70%の確率で発生するとされています。
幸いにも、我々の地域は、津波や土砂崩れなどの被害は想定しなくてもよいと考えられるので、地震対策として、各家庭における耐震補強、安全確保、火災防止などの自助を第一とし、家屋倒壊、火災発生があった場合、近助・共助による対策に重点を置きます。

さらに大規模災害に至った場合、避難・避難所運営などに対応できるように情報提供や訓練を行います。

また、各自治会が自発的に行う活動と「地域合同防災会議」が行う活動を区別し、それぞれの目的に合った活動を行います。

一方、市立武蔵野会館への来館者に対する安全確保のために、定期的に避難訓練や消火訓練等を行います。

スローガンは、「自分の命は自分で守ろう」です。

### 2：具体的な活動内容

防災に関する課題の取り組み経過を、年度ごとに示します。

**○平成23年度**

第6回定期総会（平成23年度）で、事務局内に「防災問題」「独居世帯見守り」の準備委員会を設け、昭島市・各自治会等の関係団体とも連携して基本構想をつくりあげることが、新しい取り組みとして承認され、自治連第15ブロックとも連携しながら5回に及ぶ防災準備委員会を開催し、平成24年度「総合防災訓練」実施に向けて準備を行いました。

**○平成24年度**

「防災準備委員会」は「防災会議」と名称を変更し、継続して検討を行い、新たに自治連第15ブロックと合同で「自治連第15ブロック地域合同防災訓練実行委員会」を立ち上げ、「東京都地域の底力再生事業助成」を受けるため「地域の防災まちづくり　昭島自治連第15ブロック内防災力向上事業」という事業名で、武蔵野小学校を始め、新たなメンバーを加えて具体的な活動を進めました。

事業は、Part1として、9月4日（火）武蔵野小学校において、避難誘導訓練と避難所訓練を行い、Part2として、11月3日（土）新畑子ども広場において起震車による地震体験と、市立武蔵野会館において防災講演会を行いました。

11月18日の最終（第6回）実行委員会で、平成25年度以降も活動を継続してゆくこ

とを確認し、「昭島市自治連第15ブロック地域合同防災会議」を設立しました。

**○平成25年度**

平成25年度も「東京都地域の底力再生事業助成事業」として助成交付金を受けることとし、目標は、① 11月3日に防災講演会を開催する。② 11月30日に防災訓練を実施する。という内容で「地域防災力の強化事業」という助成事業名で申請し、助成金交付を受けることが決定しました。

「防災会議」は合計9回開催し、講演の講師の選定、訓練内容の検討、購入備品検討などを行い予定通り行うことができました。

事業は、第一部として、11月3日（日・祝）武蔵野会館まつりの中で山村武彦氏（防災システム研究所所長）による講演会（演題は「命を守る防災知識～地域が生き延びる知恵を学ぶ～」）を開催しました。

第二部として、11月30日（土）午後1時に立川断層帯がずれてマグニチュード7.4震度6強の地震が発生したという想定で、Part1として各自治会による避難訓練、Part2として武蔵野小学校で避難所訓練を行いました。

**○平成26年度**

平成26年度は、第一部として、9月28日（日）に「まちづくり昭島北」と合同で、瑞雲中学校と連携した防災訓練を行い、瑞雲中の生徒さんと各自治会で安否確認を行い、その後一時集合場所へ移動して集合訓練を行いました。

第二部として、10月18日（土）に武蔵野小学校で避難所訓練を行いました。

また第三部として、11月3日（月・祝）武蔵野会館まつりの中で五十嵐公宣武蔵野小学校長による講演会（演題は「学校の防災活動と避難所運営　～いざという時の心構えと訓練～」）を開催しました。

さらに第四部として昭島市防災課のご指導の下、「昭島市　自主防災マニュアル　～自治会連合会　第15ブロック版～」を作成しました。

このような活動に対して、東京都の「東京防災隣組」の認定を受けることができました。

## 3：今後の課題

- 中長期的な計画を策定すること
- 武蔵野会館（避難所）における訓練
- 要配慮者、避難行動要支援者対策
- 参加者数の拡大
- 各家庭で防災／減災対策がどの程度進んでいるかの確認
- 自治会加入者の拡大
- 防災リーダーの養成

# 会館まつりの歩み

会館祭りの目的

１、　市立武蔵野会館運営協議会の活動発表と交流の場

２、　市立武蔵野会館利用者の活動発表と交流の場

３、　地域住民の皆様の交流の場

第１回　　平成１８年１１月３日（金・祝）、４日(土)、　開会式　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | 記念講演会「アキシマクジラと多摩川周辺で見つかった大型生物化石」<br>講師　但馬芳夫氏 |
| 展示 | 昭島市　「激動の昭和史と文化村の生い立ち」<br>「中神駅北口の歴史―過去・現在・未来―」　ほか　書、画、手芸、写真 等 |
| 舞台 | 出演団体；つつじが丘南小学校、武蔵野小学校、コール・ティアラ、リトミック、むさしのもくせい会、文化シニアクラブ、昭文いきいきクラブ、日の出シルバークラブ、公吟会 |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つつじが丘南小ウィズユース |
| バザー | ぷーやん、洗ビンセンター |
| お茶席 | なし |

（特記事項）・１周年記念会館まつりとして開催　　・アンケート回答者に農家より野菜の提供あり

第２回　　平成１９年１１月３日（土・祝）、４日（日）、開会式　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | 「安全まちづくり委員会の活動報告」と<br>「自転車の交通安全について」　講師　昭島警察署交通課 |
| 展示 | 日本人はどこからやって来たのか・・・日本人のルーツ<br>「中神駅北口の歴史―過去・現在・未来―」ほか 書、画、写真等 |
| 舞台 | 出演団体；武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、つつじが丘北小学校、手品、公吟会、昭文いきいきクラブ、和の会、日の出シルバークラブ、扇美会、美富士奉仕会、カナニ フラサークル昭島、ミロンゲロス デ 昭島、レイオナ ナオ フラサークル |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神北口商店会、洗ビンセンター |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・お茶席を わかばの会が運営（３日のみ）

・防犯・交通安全と美化・マナーに関する標語の入選作品を表彰

第３回　　平成２０年１１月３日（月・祝）、 開会式　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | なし |
| 展示 | 昭島市「こんなことご存知ですか」<br>「多摩川の梨」の由来・幕末昭島市域から「海外へ行った人」・「不老軒うたたのこと」<br>・「五日市鉄道のこと」など 14 点<br>「中神駅北口の歴史―過去・現在。未来―」ほか書、画、写真等 |
| 舞台 | 出演団体；つつじが丘北小学校、武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、<br>劇団 First Line、昭文もくせい会、和の会、美富士会、扇美会、公吟会<br>日の出シルバークラブ、カナニ フラサークル昭島、レイオナ オナ フラサークル、<br>クプナ　ビューティフル フラダンス、プルメリア・ハイビスカス 合同チーム |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神北口商店会、洗ビンセンター |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・一日開催とする

・劇団 First Line（会館利用団体）が以降舞台運営に協力

第４回　　平成２１年１１月３日（火・祝）、開会式　　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | なし |
| 展示 | 市立武蔵野会館運営協議会の設立と活動「設立趣旨・構成員・３委員会の活動紹介」<br>企業展示；科学実験「電子顕微鏡」―日本電子―　ほか書、画、写真、手芸等 |
| 舞台 | つつじが丘北小学校、武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、瑞雲中学校、<br>劇団 First Line、公吟会、昭文もくせい会、昭島ことぶき会、和の会、<br>栄州会櫻グループ、プルメリア・ハイビスカス 合同チーム、クプナ ビューティフル<br>フラダンス、カナニフラサークル昭島、レイオナ ナナ フラサークル・レファ合同チ<br>ーム、 |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神駅北口商店会 |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・開会式を入り口のテープカット方式で行なう

・企業が展示コーナー利用（製品展示と説明）

第５回　　平成２２年１１月３日（水・祝）、開会式　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | 「認知症と家族・地域の関わり方～認知症という病気の正しい理解と対応等～」<br>講師 蓮村幸兌氏（医師） |
| 展示 | 企業展示；「研磨製品」―日本ミクロコーティングー　ほか書、画、写真、手芸等 |
| 舞台 | つつじが丘北小学校、武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、瑞雲中学校、公吟会、劇団 First line、優芽の会、昭島ことぶき会、和の会、昭文もくせい会、栄州会さくらグループ、ビューティフルフラダンス、クプナビューティフルフラダンス、プルメリア・ハイビスカス合同チーム、レフア・ジンジャーレイ・レイオナ合同チーム、カナニフラサークル、タンゴレアル |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神北口商店会、洗ビンセンター |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・テーマとして“深めよう地域の絆”を使用
・講演会を「第５回会館まつり　記念講演会」として行う

第６回　　平成２３年１１月３日（木・祝）、開会式　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | なし |
| 展示 | 最新データで見る地震規模と被害想定（首都直下型・立川断層を主体に）・・・・<br>始めましょう 災害から命を守る取組・・・・　ほか書・画・写真・手芸等 |
| 舞台 | 劇団　First Line、つつじが丘北小学校、つつじが丘南小学校、武蔵野小学校、瑞雲中学校、市民劇団 ファミ sapo、公吟会、タンゴレアル、カナニ フラサークル、ビューティフルフラガール、プルメリア・ハイビスカス合同チーム、レフア・サークル、ジンジャーレイ・サークル、レイオナ オナ フラサークル、昭島ことぶき会、美富士会、あわ雪会、はなの会 |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神北口商店会、洗ビンセンター |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・３月１１日東日本大震災発災

第７回　　平成２４年１１月３日（土・祝）、開会式　北川市長ほか来賓多数

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | 映画上映と<br>「いかに地震から身を守るか」　講師　昭島市小松防災課長<br>「家具等の転倒防止について」　講師　昭島消防署大神出張所石川中隊長<br>～自治連第１５ブロック地域合同防災事業として～ |
| 展示 | 認知症を知りましょう「認知症の種類の紹介・長谷川式簡易知能評価スケールの紹介」<br>各種防災グッズの展示ほか　書・画・写真・手芸等 |
| 舞台 | つつじが丘北小学校、武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、瑞雲中学校、<br>劇団　First Line、Sand witch、公吟会、レファ・サークル＆ジンジャーレイ・<br>サークル、タンゴ・レアル、あわ雪会、フラ　ロケラニ、Real i zation、はなの会、<br>昭島ことぶき会、ビューティフル・フラガール＆プルメリア・ハイビスカス |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神北口商店会、洗ビンセンター |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・防災関係を盛り込む内容となった

第８回　　平成２５年１１月３日（日）、 開会式　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | 防災講演会<br>「命を守る防災知識～地域全員が生き延びる知恵を学ぶ～」<br>講師　山村武彦氏（防災システム研究所所長） |
| 展示 | 書・画・写真・手芸等 |
| 舞台 | 武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、劇団 First Line, 吟扇会、公吟会、<br>瑞雲中学校、秀麗会、あわ雪会、はなの会、ロケラニ・Kids Jazz-Hiphop、<br>ジンジャーレイ・サークル |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神駅前商店会、洗ビンセンター |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・講演会は防災委員会として、自治連第 15 ブロック地域合同防災会議として連携実施
・つつじが丘北小学校初めて舞台欠場

第９回　　平成２６年１１月３日（日）、 開会式　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | 「学校の防災活動と避難所運営～いざという時の心構えと訓練～」<br>講師　五十嵐公宣氏（武蔵野小学校校長） |
| 展示 | 書・画・写真・手芸等 |
| 舞台 | 武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、劇団 First line、つつじが丘北小学校、<br>レファサークル＆ジンジャーレイサークル、瑞雲中学校、フラロケラニ、秀麗会、<br>Tango Aromatico、 Viora Kids Dance、ビューティフル・フラガール |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神北口商店会、洗ビンセンター |
| バザー | ぷーやん |
| お茶席 | わかばの会 |

第１０回　　平成２７年１１月３日（火・祝）、記念式典　北川市長ほか多数参列

| | 内容 |
|---|---|
| 講演会 | 記念講演会<br>「昭島　武蔵野の歴史と変貌」講師　三村 章氏（多摩地域史研究会会員） |
| 展示 | 市立武蔵野会館運営協議会の活動の紹介・書・画・写真・手芸等 |
| 舞台（順不同） | 武蔵野小学校、つつじが丘南小学校、つつじが丘北小学校、瑞雲中学校、<br>劇団 First line、あわ雪の会、ロケラニ、公吟会武蔵野教場、昭島ハワイアン・ビューティフルクラブ、ビューティフル・フラガール、クプナ　ビューティフル　フラ、<br>ぷーやんあしながくらぶ、大正琴　どんぐりの会、児童合唱団「つばさ」、Viola Dance チーム、ウアココ　フラ（12 団体） |
| 模擬店 | 武蔵野小ウィズユース、つ南小ウィズユース、中神北口商店会、洗ビンセンター |
| バザー | なし |
| お茶席 | わかばの会 |

（特記事項）・10 周年記念行事の一環としての会館まつり、記念式典を実施
・バザーを中止し、作品展示スペースを増設

# 広報紙「あいスポットプレス」の紹介

広報紙は、武蔵野会館の開館前から、（仮称）市立武蔵野会館建設・運協議会準備会が「準備会ニュース」を発行しました。そして開館後の創刊号は、最初から「あいスポットプレス」という名称で発行されました。10年の間に、担当者も何度か変わり、現在1年にフルカラーで3回、プラス白黒で臨時号を1回の発行を目標としています。

10年間の記録として発行年月日と内容を紹介します。

**準備会ニュース**　2005年8月10日
・建設経過　・愛称募集　・施設概要　・管理員募集

**準備会ニュース**　2005年10月3日
・オープン予告　・開館記念行事　・利用案内

**創刊号**　2005年12月14日
・市長挨拶　・会長挨拶　・運営協議会設立総会

**第2号**　2006年2月25日
・安全まちづくり委員会協力員募集

**第3号**　2006年5月27日
・安全まちづくり委員会発足　・活動実績報告

**第4号**　2006年9月10日
・第一回武蔵野会館祭りお知らせ　・安全まちづくり委員会協力員打ち合わせ会報告　・会館利用団体紹介（劇団Firstline）

**第5号**　2007年1月1日
・会長新年あいさつ　・会館まつり報告　・「ピーポくんの家」を増やします

**第6号**　2007年6月20日
・第2回定期総会報告　・「アダプトプログラム」協力員募集　・会館利用団体紹介（絵手紙クラブ《四季の会》）

**第7号**　2007年9月1日
・美しいまちづくり委員会立ち上げ　・標語の募集

**第8号**　2008年1月1日
・会長新年あいさつ　・標語入選作発表　・第二回会館まつり報告　・美しいまちづくり委員会報告　・会館利用団体紹介（江戸流蕎麦打ちを楽しむ会《なかよし》）

**第9号**　2008年7月7日
・新年度スタート会長挨拶　・第3回定期総会報告
・美しいまちづくり委員会第一回キャンペーン実施
・会館利用団体紹介（公吟会武蔵野教場）

**第10号**　2008年10月20日
・第三回武蔵野会館まつりお知らせ　・美しいまちづくり委員会、安全まちづくり委員会報告　・管理員募集

**第11号**　2009年1月18日
・会長新年あいさつ　・美しいまちづくり委員会（美化・マナーアップ・キャンペーン）、安全まちづくり委員会（青パト）報告　・Aバスに関する懇談会　・瑞雲中PTA地区委員会で講演　・第3回武蔵野会館祭り報告

**第12号**　2009年6月20日
・新年度スタート会長挨拶　・第3回定期総会報告　・美しいまちづくり委員会（美化・マナーアップ・キャンペーン）、安全まちづくり委員会（青パト）報告　・武蔵野小学校通学路の植栽実施

**第13号**　2009年10月20日
・心とからだの健康づくり委員会から映画上映のお知らせ　・青パト運転者募集　・第4回武蔵野会館まつりのお知らせ

**第14号**　2010年1月15日
・会長新年あいさつ　・活動日誌　・美しいまちづくり委員会（美化・マナーアップ・キャンペーン報告、武蔵野小学校通学路植栽について）・武蔵野会館まつり報告　・心とからだの健康づくり委員会報告
・青パト運転協力者募集　・トリム体操紹介　・放課後子ども教室について

**第15号**　2010年7月1日
・新年度会長挨拶　・活動日誌　・第五回定期総会報告　・つ南小社会科授業で講話　・美しいまちづくり委員会報告（美化・マナーアップ・キャンペーン、武蔵野小学校通学路植栽活動）　・会館利用者団体紹介（わかばの会）

**第16号**　2010年10月20日
・設立五周年記念行事（講演会）のお知らせ　・武蔵野会館まつり開催のお知らせ

**第17号**　2011年1月15日
・会長年頭あいさつ　・活動日誌　・美しいまちづくり委員会（美化・マナーアップ・キャンペーン、武蔵野小学校と交流）報告　・管理員募集　・青パト運転協力者募集　・設立記念講演会報告　・第五回武蔵野会館まつり報告

**第18号**　2011年7月15日
・会長挨拶　・活動日誌　・第6回定期総会報告　・美しいまちづくり委員会の活動　・青パト運転協力者、通学路安全連絡員の募集

**第 19 号**　　2011 年 10 月 20 日

・第 6 回武蔵野会館まつりお知らせ　・写真特集（15 ブロック合同巡行）　・武蔵野小学校庭芝刈り体験会報告　・美しいまちづくり委員会活動報告　・街道寄席開催報告　・普通救命講座開催報告　・活動日誌

**第 20 号**　　2012 年 1 月 20 日

・会長新年あいさつ　・活動日誌　・第 6 回武蔵野会館まつり報告　・防災問題の取組について　・美しいまちづくり委員会（美化・マナーアップ・キャンペーン、武蔵野小学校通学路植栽活動、マナーアップ看板の作成）、安全まちづくり委員会（青パト運転者と昭島警察、昭島市担当者との連絡会）報告

**第 21 号**　　2012 年 4 月 12 日

・防災対策特集号

**第 22 号**　　2012 年 7 月 1 日

・新会長挨拶　・第 7 回定期総会報告　・地域合同防災訓練のお知らせ　・美しいまちづくり委員会（武蔵野小学校通学路植栽活動）、安全まちづくり委員会（委員会協力者、委員会委員、青パト運転者の合同打ち合せ会）報告　・活動日誌

**第 23 号**　　2012 年 10 月 20 日

・第 7 回武蔵野会館まつりのお知らせ　・15 ブロック地域合同防災訓練報告　・夏祭り合同巡行（写真）　・美しいまちづくり委員会（美化・マナーアップ・キャンペーン、武蔵野小学校通学路植栽活動）、安全まちづくり委員会（青パト運転協力者の募集、通学路安全連絡員継続・新規登録のお願い）報告　・活動日誌

**第 24 号**　　2013 年 1 月 19 日

・会長新年挨拶　・活動日誌　・15 ブロック地域合同防災訓練報告　・第 7 回武蔵野会館まつり報告　・美しいまちづくり委員会（美化・マナーアップ・キャンペーン、武蔵野小学校通学路植栽活動）、安全まちづくり委員会（青パト運転者と昭島警察昭島市担当者との連絡会）報告

**第 25 号**　　2013 年 7 月 16 日

・会長新年度挨拶　・第 8 回定期総会報告　・美しいまちづくり委員会（武蔵野小学校通学路植栽活動）、安全まちづくり委員会（新入児童見守り会議、青パトの運行について）報告　・活動報告

**第 26 号**　　2013 年 10 月 20 日

・第 8 回武蔵野会館まつりお知らせ　・15 ブロック合同巡行（写真）　・15 ブロック地域合同防災訓練のお知らせ　・美しいまちづくり委員会（感謝状授与、美化・マナーアップ・キャンペーン実施）報告　・アダプト制度について　・活動日誌

**第 27 号**　　2014 年 1 月 20 日

・会長新年挨拶　・認知症講座開催のお知らせ　・会館まつり報告　・地域合同防災訓練報告　・美しいまちづくり委員会（武蔵野小学校通学路植栽活動）、安全まちづくり委員会（青パト運転者と昭島警察、昭島市担当者との連絡会）報告　・活動日誌

**臨時号（防災編）**　　2014 年 5 月 12 日

・地域の課題を解決する拠点として活動する　・自治連の取組（A-net）　・武蔵野会館消防訓練開催報告　・定期総会開催のお知らせ

**第 28 号**　　2014 年 7 月 15 日

・新年度会長挨拶　・定期総会報告　・地域合同防災訓練のお知らせ　・美しいまちづくり委員会（武蔵野小学校通学路植栽活動）、安全まちづくり委員会（新入児童見守り会議）報告　・活動日誌

**第 29 号**　　2014 年 10 月 20 日

・第 9 回武蔵野会館まつりのお知らせ　・第 15 ブロック地域合同防災訓練実施報告（写真で見る防災訓練）　・防災講演会のお知らせ　・武蔵野会館大掃除　・普通救命講習会開催報告　・美しいまちづくり委員会（美化清掃活動）報告　・活動日誌

**第 30 号**　　2015 年 3 月 15 日

・会長挨拶（新年度を迎えるにあたり）　・活動日誌　・防災講演会報告　・写真で見る会館まつり　・安全まちづくり委員会（青パト運転者と昭島警察、昭島市担当者との連絡会、青パト運転者講習会参加）報告

**臨時号（総会報告）**　2015 年 6 月 10 日

・新会長挨拶　・27 年度活動計画　・役員名簿

## 「あいスポットプレス」創刊号第一面

あいスポットプレス

市立武蔵野会館　　2005 年　創刊号

発行元：市立武蔵野会館運営協議会
責任者：藤岡泰臣
事務局：市役所生活コミュニティ課
042－544－5111

CONTENTS

p1_市長挨拶
p2_協議会会長挨拶
事業計画・役員紹介
P3_協議会設立経緯
P4_利用のルール
お知らせ・お願い
編集後記

平成17年10月18日開館しました

市立武蔵野会館開館

文化・コミュニティ活動の拠点として、子供から高齢の方まで幅広く利用できる施設、「武蔵野会館」が、晴れやかにそして堂々と開館の運びとなりました。

市長挨拶

「武蔵野会館運営協議会」の設立会報創刊号の発行にあたって

「武蔵野会館運営協議会」の設立と、それに続く会報創刊号の発行、誠におめでとうございます。

先の十月、この地域の皆さんにとって待望久しい武蔵野会館が開館いたしました。この会館建設にあたっては、当初から地域の皆さんには積極的にご意見・ご要望を寄せていただき、地元地域の皆さんと市が一緒になって「いい会館づくり」を目指してきました。その結果、このようなすばらしい会館を建設することができました。心から感謝申し上げる次第です。

会館施設にはたいへんなご協力をいただいたわけですが、こうした会館建設への参加を通して、地域団体の連携の輪が広がってきたと存じております。それぞれの団体が会館施設に出した意見を地元の要望としてまとめたことから始まり、その後、市のコミュニティ・モデル地区事業として、会館の運営について地域ぐるみで検討を進めることを通して、地域における連携・協力の体制を築いていただきました。そして、協議会の設立へと結びつけていただきました。この間の役員の皆さんをはじめとする関係各位のご努力に対し、心から敬意を表します。

市では、総合基本計画において、「コミュニティの推進を掲げ、市民の皆さんが連携・協力しながら自主的に街づくりに取り組む新たなコミュニティの形成を目指しております。今後は、この武蔵野会館を地域活動の拠点として大いに活用していただき、地域の皆さんが連携・協力して住みよい街づくりに向けた活動を、よりいっそう進めていただければ幸いに存じます。

終わりに、「武蔵野会館運営協議会」のますますのご発展と、地域の皆様のご多幸を祈念いたしまして、会報創刊号発行にあたってのご挨拶といたします。

昭島市長　北川穣一

## ホームページの紹介

平成23年に昭島市自治会連合会はホームページを開設しました。その時、全ての自治会に対して独自のブログが利用できるよう環境を整えました。武蔵野会館運営協議会も、皆様に活動状況をお知らせする一つの方法として自治会同様、枠を設定していただきブログを活用することとしました。

ブログの特徴は、即時性と、写真を掲載したビジュアルな点です。広報紙と違って、お知らせや、活動の報告をできるだけ早く、掲載して楽しんでいただけます。時々チェックをしてくださるようお願いします。

閲覧の仕方

http://www.akishima-jichiren.jp/　で昭島市自治会連合会のトップページが出ます。
自治会紹介　→　コミュニティ協議会　→　202●武蔵野会館運営協議会
と順次進んでいただくと下の画面が出てきます。

# 歴代の役員名簿

## 市立武蔵野会会館運営協議会役員（会長・副会長・会計・事務局長・顧問・相談役）一覧

| 年度／役職 | 平成17年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 会　長 | 座間康臣 | 座間康臣 | 座間康臣 | 小野正敏 | 小野正敏 | 小野正敏 | 小野正敏 | 座間康臣 | 座間康臣 | 座間康臣 | 藤原国広 |
| 副会長 | 小野正敏 | 小野正敏 | 小野正敏 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 |
| | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 丹羽勝吉 | 高瀬　武 | 高松　勉 | 高松　勉 | 高松　勉 | 高松　勉 | 高松　勉 | 高松　勉 | 高松　勉 |
| | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 村木　勉 | 村木　勉 | 望月進次 |
| | | | 高瀬　武 | | | | 村木　勉 | 村木　勉 | 藤原国広 | 藤原国広 | 小宮心一 |
| | | | | | | | | 畑山敏夫 | | | 三沢俊行 |
| 会　計 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 久保真由美 | 久保真由美 | 久保真由美 |
| | 大槻修久 | 大槻修久 | 大槻修久 | 大槻修久 | 大槻修久 | 大槻修久 | 大槻修久 | 大槻修久 | | | |
| 事務局長 | | | | | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 村木　勉 |
| 顧　問 | 古賀靖男 | 古賀靖男 | 古賀靖男 | 古賀靖男 | 古賀靖男 | 高瀬　武 | 高瀬　武 | 高瀬　武 | 高瀬　武 | 高瀬氏逝去のため不在 | 座間康臣 |
| | | | | | 高瀬　武 | | 木下和成 | 木下和成 | | | |
| 相談役 | | | | | 座間康臣 | 座間康臣 | 座間康臣 | | | | |

（敬称略）

## 市立武蔵野会館運営協議会役員（総務・監事）一覧

| 年度／役職 | 平成17年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総　務 | 高木繁雄 | 高木繁雄 | 高木繁雄 | 高木繁雄 | 高木繁雄 | 高木繁雄 | 久保真由美 | 久保真由美 | 荒井真一 | 荒井真一 | 荒井真一 |
| | 高松　勉 | 高松　勉 | 高松　勉 | 高松　勉 | 村木　勉 | 村木　勉 | 松本智子 | 松本智子 | 小宮心一 | 小宮心一 | 青山敦司 |
| | | | | 座間康臣 | 矢嶋幸雄 | 矢嶋幸雄 | 菅野直子 | 菅野直子 | 松本智子 | 松本智子 | 松本智子 |
| | | | | 泉谷　勉 | 堀　俊雄 | 堀　俊雄 | 藤原国広 | 藤原国広 | 菅野直子 | 菅野直子 | 山口義春 |
| | | | | | 保志　一 | 保志　一 | 北原克高 | 岸　昭次 | 岸　昭次 | 岸　昭次 | 岸　昭次 |
| | | | | | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 | 泉谷　勉 |
| | | | | | | | | | 畑山敏夫 | 畑山敏夫 | 畑山敏夫 |
| | | | | | | | | | 三沢俊行 | 三沢俊行 | 福田協司 |
| | | | | | | | | | | | |
| 監　事 | 川島久義 | 川島久義 | 川島久義 | 川島久義 | 松田隆雄 | 松田隆雄 | 清水繁雄 | 清水繁雄 | 多良芳幸 | 多良芳幸 | 多良芳幸 |
| | 松田隆雄 | 松田隆雄 | 松田隆雄 | 松田隆雄 | 田副彰三 | 田副彰三 | 松田隆雄 | 松田隆雄 | 菅野常三 | 菅野常三 | 菅野常三 |

（敬称略）

# 市立武蔵野会館運営協議会会則

第１章　総則

（名称）

第１条　本会は市立武蔵野会館運営協議会（以下、本会）と称します。

（事務局）

第２条　事務局を、東京都昭島市中神町１１７２－１　市立武蔵野会館内に置きます。

（目的）

第３条　本会は、昭島市と共同し市立武蔵野会館の運営を行なうとともに、地域住民のより良い生活環境づくりをめざし、個人・団体・機関が主体的に協力連携して、地域課題解決に向けた活動を通じて新しいコミュニテーづくりに努めます。

（地域）

第４条　昭島市自治会連合会第１５ブロックを対象地域とします。

（活動）

第５条　本会は、第３条の目的を達成するために次の活動を行うものとします。

（１）市立武蔵野会館の運営に関すること

（２）地域課題解決のために必要と認められる諸活動を行なうこと

（３）その他、必要と認められること

第２章　構成団体及び構成員

（構成団体）

第６条　本会は次のものを構成団体とします。

（１）自治会連合会第１５ブロック

（２）自治会関係

昭文自治会、日の出自治会、文化自治会、むさしの自治会、
メゾンエクレーレニュー昭島自治会、ブルーミングガーデン昭島自治会、
バーデン昭島自治会、中神団地自治会

（３）ウィズユース関係

瑞雲・昭和中学校地区ウィズユース連絡会
武蔵野・つつじが丘南小学校地区委員会

（４）ＰＴＡ関係

瑞雲・昭和中学校、武蔵野・つつじが丘南小学校　ＰＴＡ

（５）子ども会関係

昭文子ども会、つ南小地区昭文子ども会、文化子ども会、バーデン昭島子ども会

（６）老人会関係

むさしのもくせい会、日の出シルバークラブ、文化シニアクラブ、昭文いきいきクラブ、
メゾンシニアクラブ、バーデン昭島シニアクラブあおば会

（７）民生児童委員連絡協議会関係

民生児童委員、主任児童委員

（８）中神工業団地協力会

（９）中神北口商店会

（10）交通安全協会関係

文化支部、むさしの支部、日の出支部

（11）防犯協会関係

文化支部、むさしの支部、日の出支部、メゾン支部、昭文支部、バーデン昭島支部

（12）本会の趣旨に賛同し活動実績を有する団体

（構成員）

第７条　本会は、次の者を構成員とします。

（１）自治会連合会第１５ブロック長

（２）自治会関係　各自治会代表２名

（３）ウイズユース関係　代表各１名

（４）ＰＴＡ関係　代表各１名

（５）子ども会関係　代表各１名

（６）老人会関係　代表各１名

（７）民生児童委員、主任児童委員

（８）中神工業団地協力会　代表１名

（９）中神北口商店会　代表１名

（10）交通安全協会　各支部代表１名

（11）防犯協会　各支部代表１名

（12）本会の趣旨に賛同し活動実績を有する団体の代表

（13）その他、本会の事業推進のため役員会が必要と認めた人

（任期）

第８条　構成員の任期は、２年とします。任期中に代表者の交代が行なわれたときは交代することができますが、任期は残余期間とします。但し再任は妨げません。

（権利停止および除名）

第９条　構成員が、本会の名誉を傷つけ、会則に反する行為があった場合は、役員会の委嘱した審査委員会の答申により、期間を定めて当該構成員の権利の行使を停止または除名することができます。

第３章　役員

（役員構成と選出方法）

第１０条　本会に次の役員を置きます。

（１）会長　１名（２）副会長　若干名（３）事務局長　１名（４）総務　若干名（５）会計　２名

第１１条　本会に監事を置きます。

第１２条　本会に相談役及び顧問を置くことができます。

第１３条　役員の選出については、役員会が委嘱した役員選考委員が選考にあたります。役員選考委員は構成員の活動経歴、運営協議会での活動実績、役員の助言などを参考に検討し、役員選考委員会推薦候補を選定して総会の承認を得ることとします。

尚監事は２名とし構成員中より選出し総会の承認を得ることとします。また顧問は会長経験者とし、会長が委嘱します。

（職務）

第１４条　役員などの職務は次の通りとします。
（１）会長は、本会を代表しすべての会務を総括し、会議の長となります。
（２）副会長は、会長を補佐し、会長に事故がある時は、会長の指名する副会長がその職務を代行します。
（３）事務局長は会務を総括し、総会及び役員会の議決事項の推進・調整などの事項を行ないます。
（４）総務は事務局、広報、各専門部会を担当し会務の推進に当たります。
（５）会計は、本会の経理に関する事柄を総括します。
尚監事は、本会の業務・会計を監査し、総会に報告します。
また顧問は会長の要請により役員会に出席することができます。
（任期）
第１５条　役員の任期は、２年とします。但し再任は妨げませんが、会長の任期は３期６年までとし、懸案事項等特別に考慮する事情以外は再任できません。
第１６条　役員の補欠の任期は、前任者の残りとします。

第４章　会議
（会議の種類）
第１７条　本会は、次の会議を開催します。
（１）総会（２）役員会（３）専門部会（４）他、必要と認められるもの。
（総会）
第１８条　定期総会は年度始めに、臨時総会は役員の過半数をもって発議し、夫々会長が召集します。
第１９条　総会は、委任状を含めて、構成員の過半数の出席で成立し、出席者の過半数をもって議決します。尚、可否同数の場合は、議長が決するものとします。
第２０条　定期総会の決議事項は次とします
（１）本会の事業に関する事項
（２）本会の予算・決算に関する事項
（３）役員の選出
（４）会則の制定及び改廃に関する事項
（５）本会の解散・合併に関する事項
（６）その他重要事項
第２１条　総会の議長、議事録署名人は役員を除く総会出席者の中から選出します。
（役員会）
第２２条　役員会は、毎月１回開催し総会に順ずる議決機関とし役員の過半数で成立し、出席者の過半数で議決します。可否同数の場合は会長がこれを決します。
（専門部会）
第２３条　本会の事業推進のため次の専門部会を置きます。
（１）安全まちづくり委員会
（２）美しいまちづくり委員会
（３）心と体の健康づくり委員会

（４）防災委員会

尚 会館まつり実施に伴い 「会館まつり実行委員会」を設置します。

第２４条　専門部会は、本会の目的達成のため部会を開催し、年間計画を立案し、部員の協力を得て、地域課題解決に向けた活動を推進します。

第５章　資産

（資産の管理）

第２５条　本会の資産は役員会の定めるところにより会長が管理運営します。

（資産の支弁）

第２６条　本会の経費は資産をもって支弁します。

第６章　会計

（会計）

第２７条　本会の会計は、昭島市の補助金及びその他とします。

第２８条　本会の会計年度は、４月から翌年３月までとします。

第７章　雑則

（会館管理運営規約）

第２９条　会館の管理運営については、市立武蔵野会館管理マニュアルに基きます。

（会館利用規則）

第３０条　会館の利用については、市立武蔵野会館管理マニュアルに基きます。

（管理人任用規則）

第３１条　管理人の任用については、市立武蔵野会館管理員任用規則に基きます。

付則１　本規約は、平成１７年１１月３日より実施します。

平成１９年５月２６日　一部改正

平成２０年５月２５日　一部改正

平成２１年５月１７日　一部改正

平成２４年５月２０日　一部改正

平成２７年５月１７日　一部改正

# 10周年記念行事実行委員会の活動状況

| 回 | 開催日時 | 会　場 | 主な内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 平成27年6月10日<br>午後7時～ | 市立武蔵野会館 | ・10周年記念行事実行委員会の発足について<br>・記念行事の基本方針及び役割分担について |
| 2 | 平27年7月8日<br>午後7時～ | 市立武蔵野会館 | ・10周年記念行事の担当者追加及び担当責任者の決定<br>・記念誌の編集方針検討、各担当での進め方について |
| 3 | 平成27年8月12日<br>午後6時～ | 市立武蔵野会館 | ・記念行事の基本方針の一部及び時程等変更について<br>・会館まつり（舞台発表等）の基本方針について |
| 4 | 平成27年8月18日<br>午後7時～ | 区画整理事務所 | ・会館まつり（舞台発表・展示等）の修正について<br>・記念誌の原稿の確認及び校正方法について |
| 5 | 平成27年9月16日<br>午後7時～ | 市立武蔵野会館 | ・記念行事次第（内容の概要と時程）の確認について<br>・小学生作文の募集、感謝状贈呈の基準について |
| 6 | 平成27年10月7日<br>午後7時30分～ | 市立武蔵野会館 | ・記念行事次第（時程の再変更）の確認について<br>・感謝状贈呈基準及び小学生作文の選考について |
| 7 | 平成27年10月14日<br>午後7時～ | 市立武蔵野会館 | ・記念行事の一部協議と全般の確認について |
| 8 | 平成27年10月28日<br>午後7時～ | 市立武蔵野会館 | ・拡大実行委員会として各行事の最終確認について |

# 10周年記念事業実行委員会委員

（敬称略）

| 役　割 | 氏　名 | 担当内容 |
|---|---|---|
| 実行委員長 | 座間　康臣 | 兼10周年記念誌担当、講演会担当 |
| 副実行委員長 | 丹羽　勝吉 | 兼会館まつり担当 |
| 委　員<br>（五十音順） | 青山　敦司 | 会館まつり展示担当 |
| | 荒井真一 | 会館まつり会場担当 |
| | 泉谷　勉 | 10周年記念誌担当 |
| | 岸　昭次 | 会館まつり展示担当 |
| | 久保真由美 | 会館まつり模擬店担当 |
| | 小宮心一 | 会館まつり会場担当 |
| | 高松　勉 | 会館まつり舞台担当 |
| | 畑山敏夫 | 祝賀懇親会担当 |
| | 福田協司 | 会館まつり展示担当 |
| | 藤原国広 | 10周年記念誌担当 |
| | 松本智子 | 講演会担当 |
| | 三沢俊行 | 式典担当 |
| | 村木　勉 | 10周年記念誌担当、式典担当、会計 |
| | 望月進次 | 祝賀懇親会担当 |
| | 山口義春 | 会館まつり舞台担当 |
| | （菅野直子） | 会館まつり協力者・舞台担当 |
| | （守本彩子） | 会館まつり協力者・舞台担当 |